

奈良県新型コロナウイルス対策県・市町村会議

令和4年1月31日

奈良県

目 次

	頁数
1 会議の趣旨	3
2 奈良県の感染状況	4
3 奈良県の医療提供体制	19
4 奈良県の対応姿勢	56
5 行政の役割分担	62
6 市長会提言と対応	64

1 会議の趣旨

新型コロナウイルス感染症に正しく対処するためには、物事を科学的にとらえ、**正しい情報(エビデンス)**に基づいて行動すること、そして「**体験に学び、常に改善すること**」が大切です。

新型コロナウイルス感染症については、これまでの経験から、多くのこと(**科学的根拠**)が分かってきています。

そこで、県内の感染動向及び感染症対策の現状等について、**県と市町村間の情報共有**を図るとともに、今後の取組について**意見交換**するため、本日、会議を開催することといたしました。

2 奈良県の感染状況

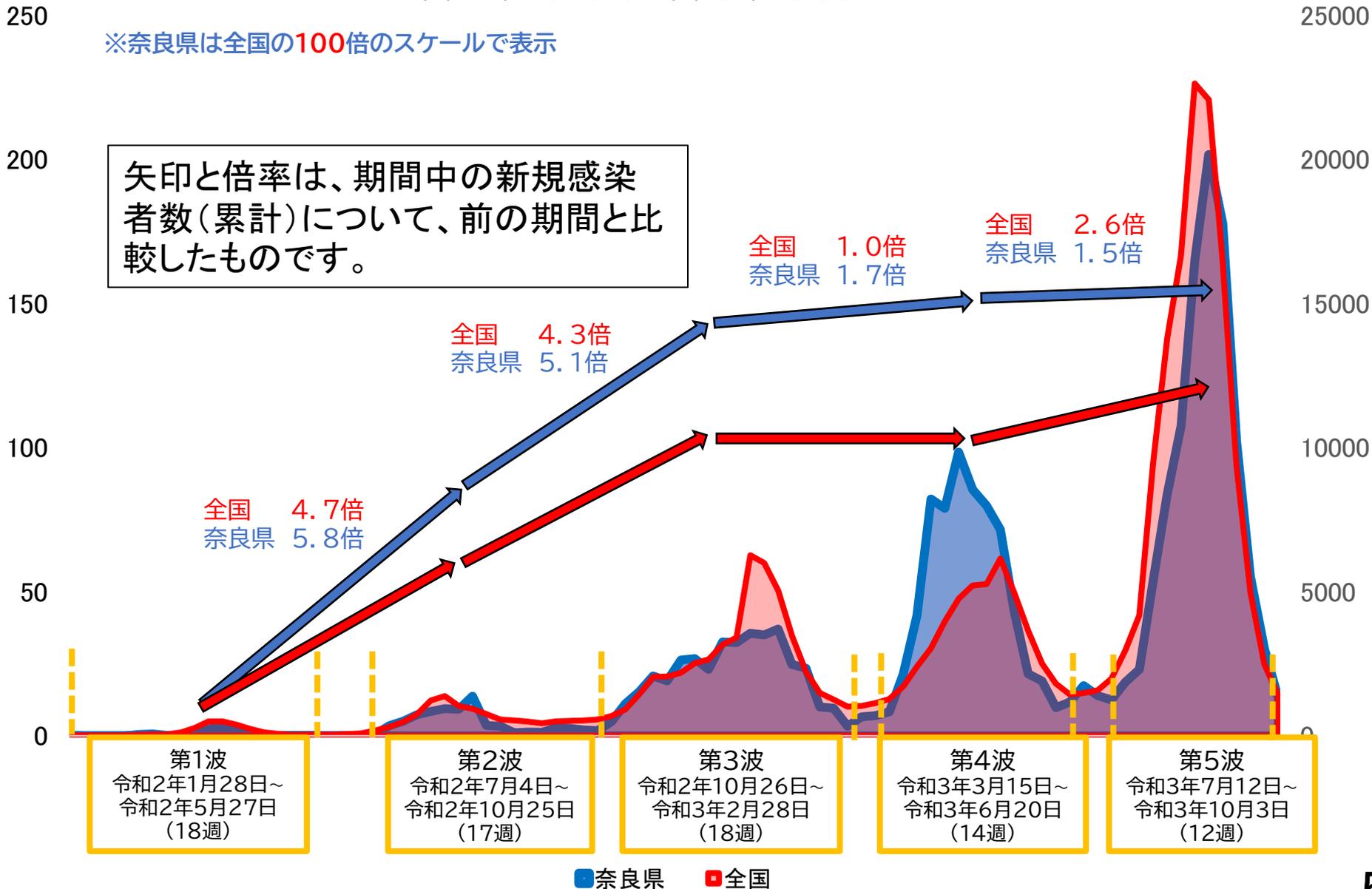
感染の波

全国と奈良県
波の期間中の新規感染者数の推移(発表週別の1日平均)
令和2年1月28日～令和3年10月3日

全国
25000

※奈良県は全国の100倍のスケールで表示

矢印と倍率は、期間中の新規感染者数(累計)について、前の期間と比較したものです。



■奈良県 ■全国

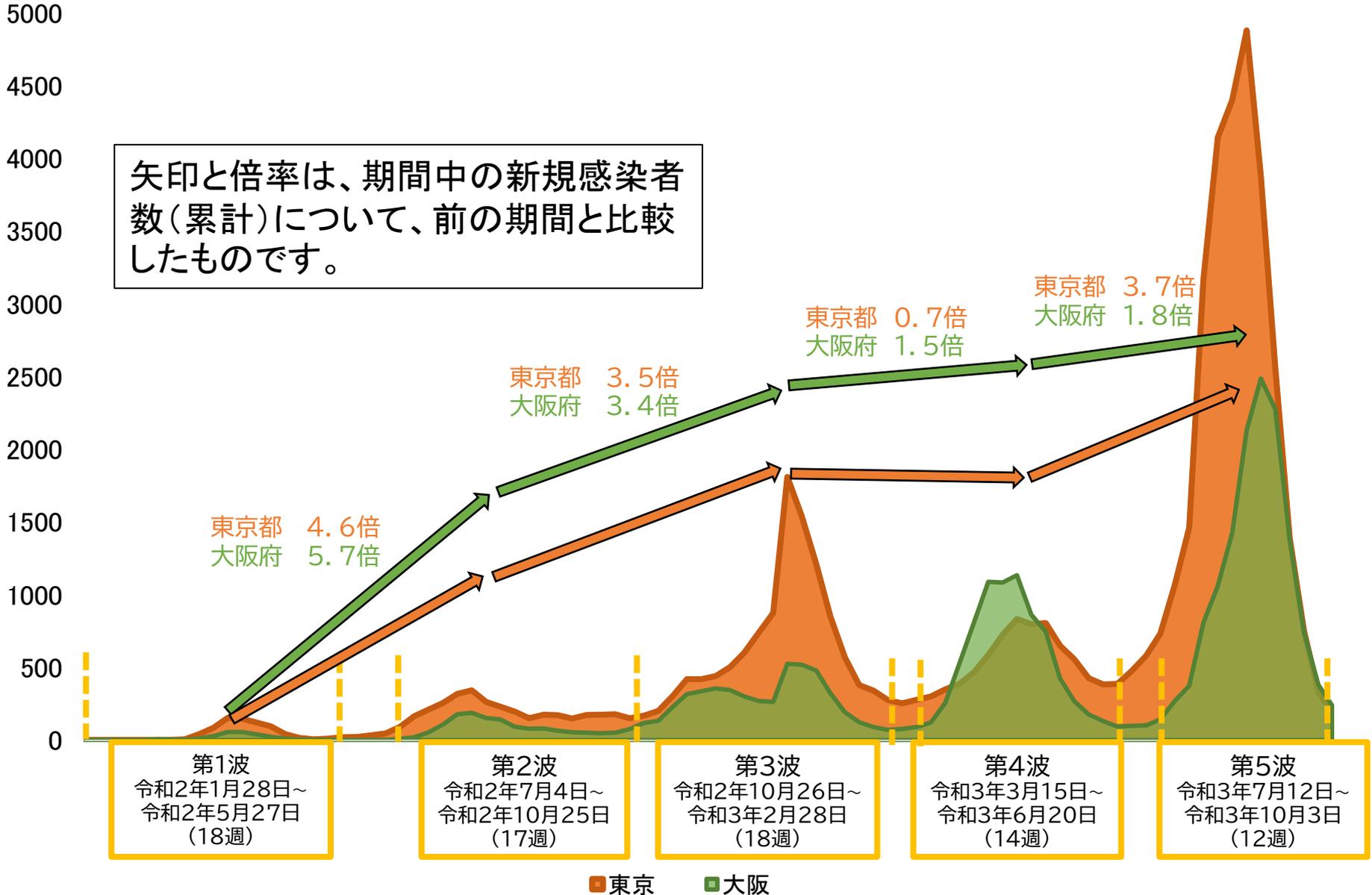
※全国の新規感染者数は厚生労働省公表資料をもとに奈良県で算出

※感染の波の期間については、国による統一した期間設定が示されていないため、奈良県が独自に設定

感染の波

東京都と大阪府
波の期間中の新規感染者数の推移(発表週別の1日平均)
令和2年1月28日～令和3年10月3日

矢印と倍率は、期間中の新規感染者数(累計)について、前の期間と比較したものです。



※東京都、大阪府の新規感染者数は厚生労働省公表資料をもとに奈良県で算出

※感染の波の期間については、国による統一した期間設定が示されていないため、奈良県が独自に設定

感染の波

全国と奈良県
波の期間中の天(最も高いところ)の推移(発表週別の1日平均)
令和2年1月28日～令和3年10月3日

全国
25000

※奈良県は全国の100倍のスケールで表示

矢印と倍率は、期間中の新規感染者数(発表週別の1日平均)が最も高かったものについて、前の期間と比較したものです。

奈良県
250

200

150

100

50

0

20000

15000

10000

5000

0

全国 3.7倍
奈良県 2.0倍

全国 1.0倍
奈良県 2.7倍

全国 4.6倍
奈良県 2.7倍

全国 2.8倍
奈良県 4.6倍

第1波
令和2年1月28日～
令和2年5月27日
(18週)

第2波
令和2年7月4日～
令和2年10月25日
(17週)

第3波
令和2年10月26日～
令和3年2月28日
(18週)

第4波
令和3年3月15日～
令和3年6月20日
(14週)

第5波
令和3年7月12日～
令和3年10月3日
(12週)

— 奈良県 — 全国

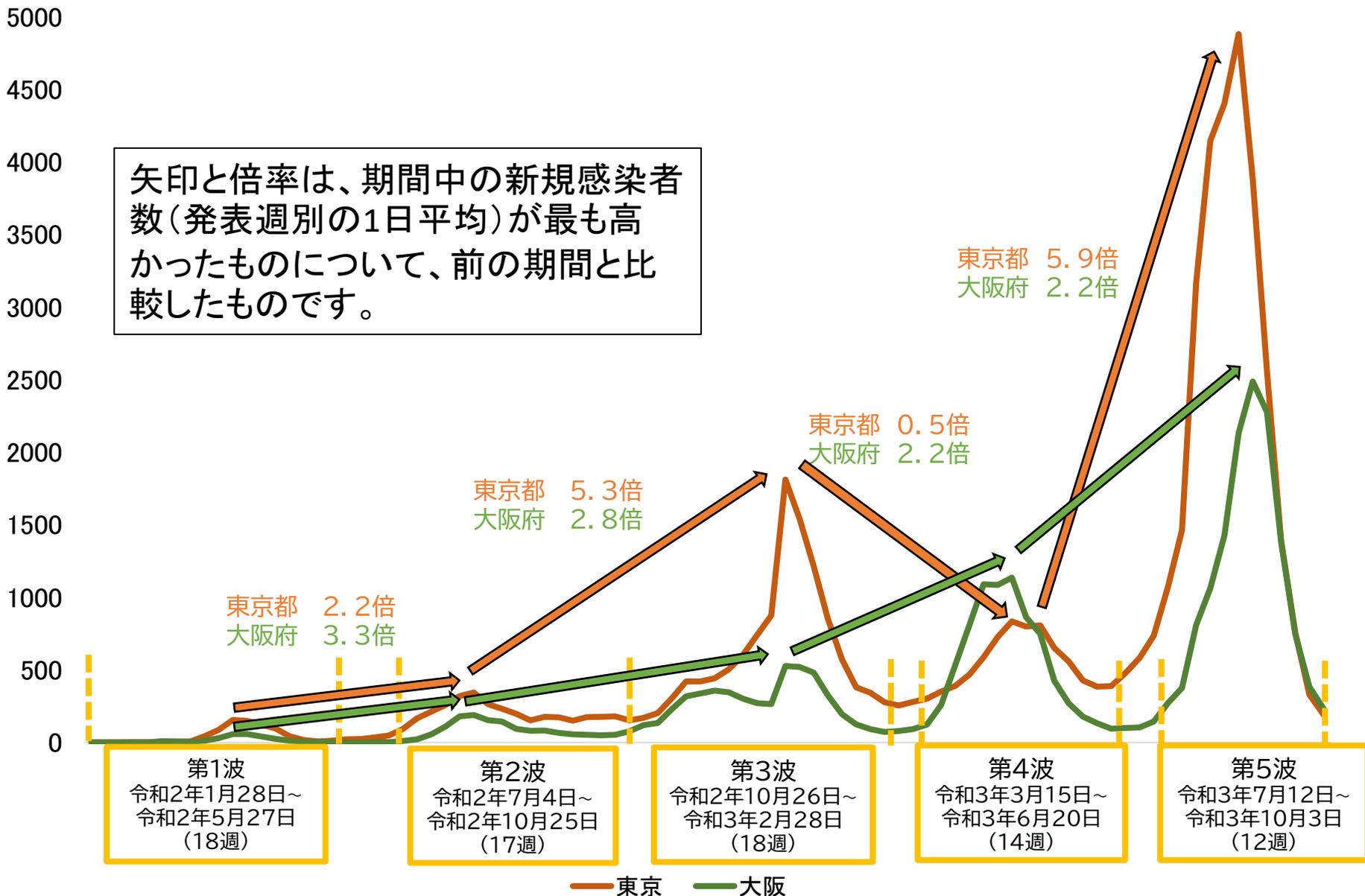
※全国の新規感染者数は厚生労働省公表資料をもとに奈良県で算出

※感染の波の期間については、国による統一した期間設定が示されていないため、奈良県が独自に設定

感染の波

東京都と大阪府
 波の期間中の天(最も高いところ)の推移(発表週別の1日平均)
 令和2年1月28日～令和3年10月3日

矢印と倍率は、期間中の新規感染者数(発表週別の1日平均)が最も高かったものについて、前の期間と比較したものです。



※東京都、大阪府の新規感染者数は厚生労働省公表資料をもとに奈良県で算出

※感染の波の期間については、国による統一した期間設定が示されていないため、奈良県が独自に設定

感染の波

【参考】

p.5～8の数値

	【第1波】 令和2年1月28日～ 令和2年5月27日(121日)				【第2波】 令和2年7月4日～ 令和2年10月25日(114日)				【第3波】 令和2年10月26日～ 令和3年2月28日(126日)			
	新規 感染者数	前の波 に対する 増減比	最高値 (週別一 日平均)	最高値の 比較 (対 前の波 の最高値)	新規 感染者数	前の波 に対する 増減比	最高値 (週別一 日平均)	最高値の 比較 (対 前の波 の最高値)	新規 感染者数	前の波 に対する 増減比	最高値 (週別一 日平均)	最高値の 比較 (対 前の波 の最高値)
全国	16,527	-	497.0	-	77,153	4.7	1372.4	2.8	334,444	4.3	6264.3	4.6
東京都	5,158	-	154.6	-	23,490	4.6	344.4	2.2	81,663	3.5	1811.6	5.3
奈良県	92	-	3.0	-	533	5.8	13.7	4.6	2,733	5.1	37.0	2.7
大阪府	1,803	-	57.6	-	10,219	5.7	189.4	3.3	35,040	3.4	525.7	2.8

	【第4波】 令和3年3月15日～ 令和3年6月20日(98日)				【第5波】 令和3年7月12日～ 令和3年10月3日(84日)			
	新規 感染者数	前の波 に対する 増減比	最高値 (週別一 日平均)	最高値の 比較 (対 前の波 の最高値)	新規 感染者数	前の波 に対する 増減比	最高値 (週別一 日平均)	最高値の 比較 (対 前の波 の最高値)
全国	336,765	1.0	6146.1	1.0	885,242	2.6	22635.1	3.7
東京都	53,647	0.7	833.9	0.5	197,641	3.7	4881.9	5.9
奈良県	4,706	1.7	98.4	2.7	7,221	1.5	201.7	2.0
大阪府	54,169	1.5	1135.4	2.2	95,089	1.8	2486.9	2.2

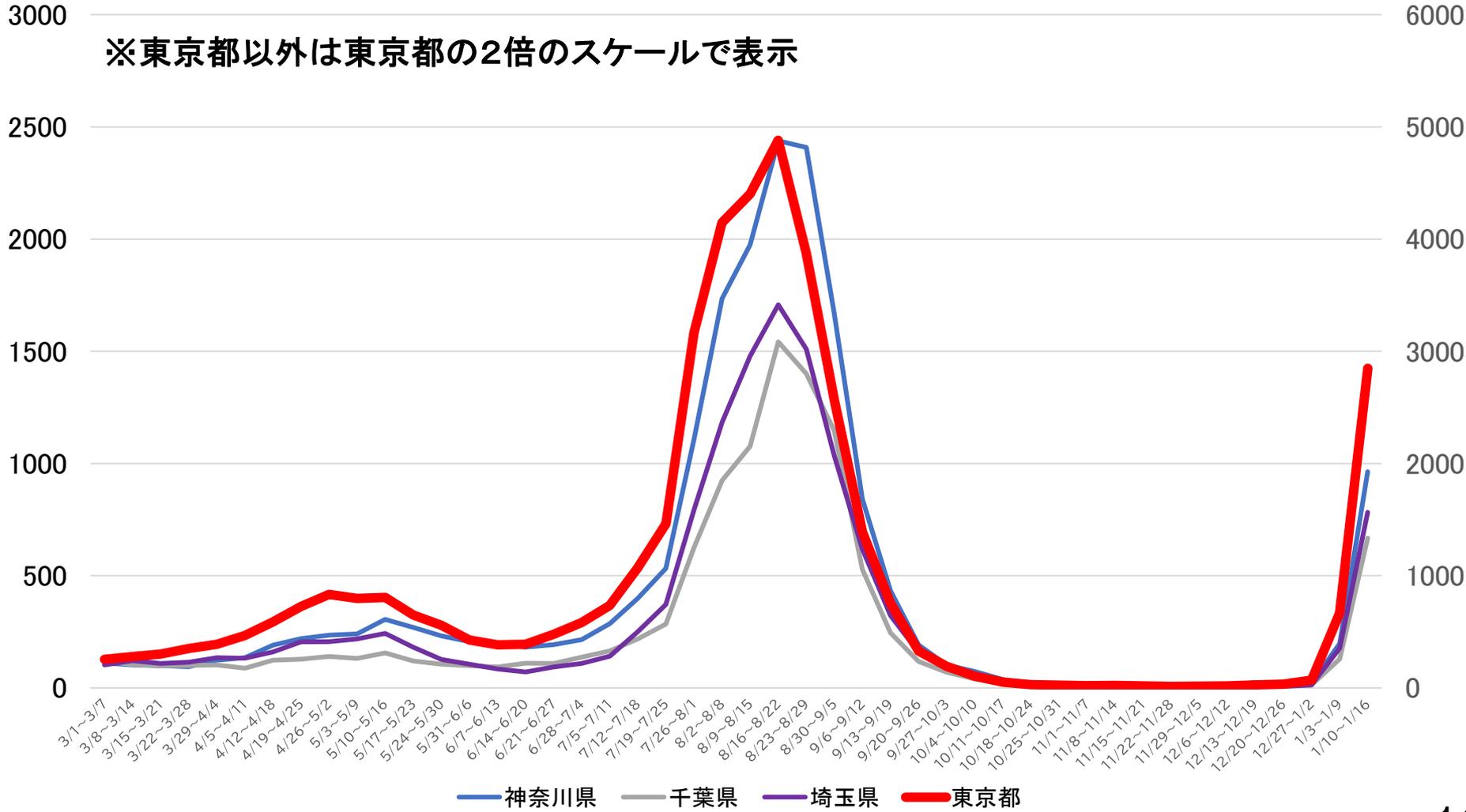
※全国、東京都、大阪府の新規感染者数は厚生労働省公表資料をもとに奈良県で算出

※感染の波の期間については、国による統一した期間設定が示されていないため、奈良県が独自に設定

首都圏の感染者数の推移(発表週別の1日平均)
令和3年3月1日～令和4年1月16日

東京都以外

東京都

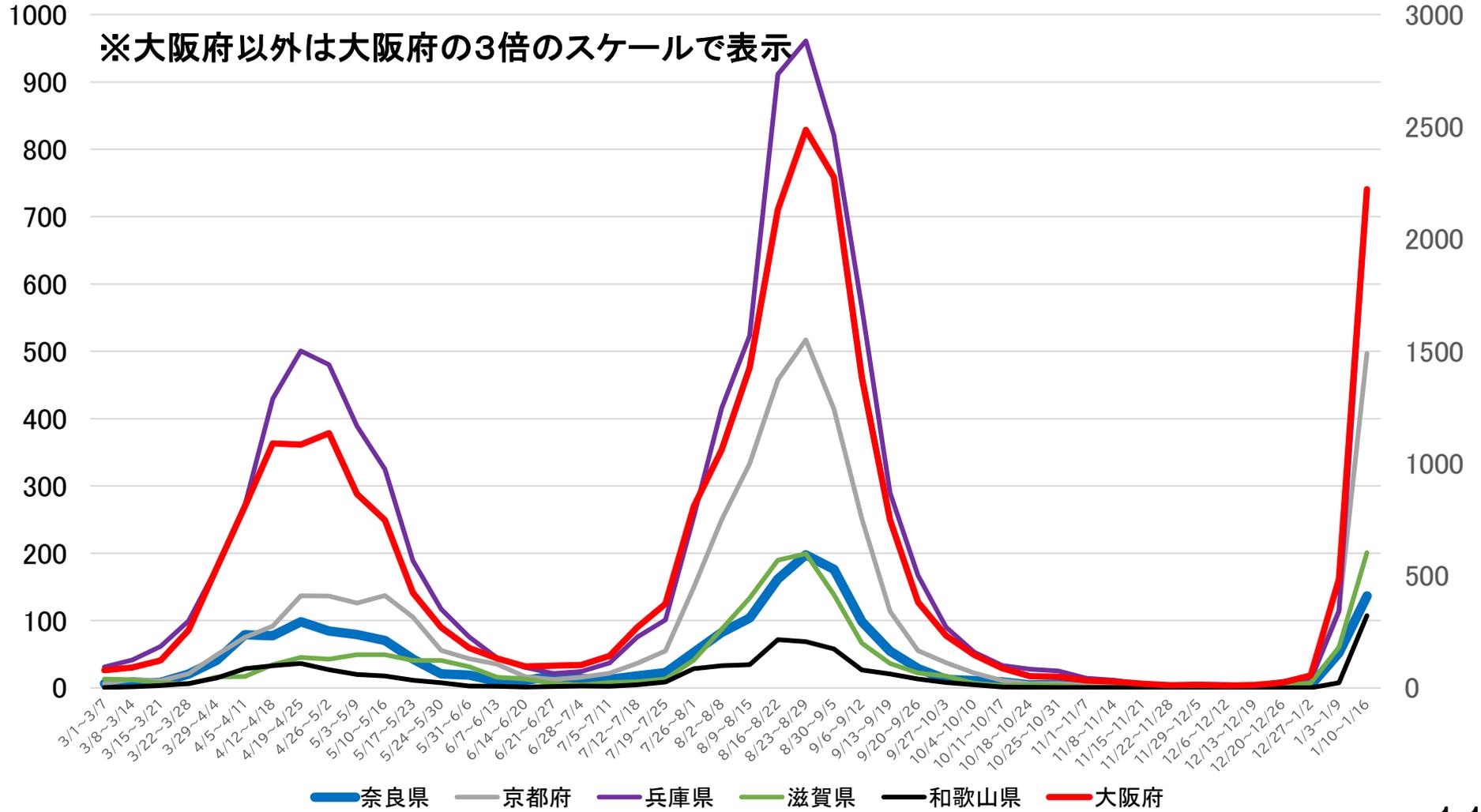


※厚生労働省公表資料をもとに奈良県で作成

関西圏の感染者数の推移(発表週別の1日平均)
令和3年3月1日～令和4年1月16日

大阪府

大阪府以外

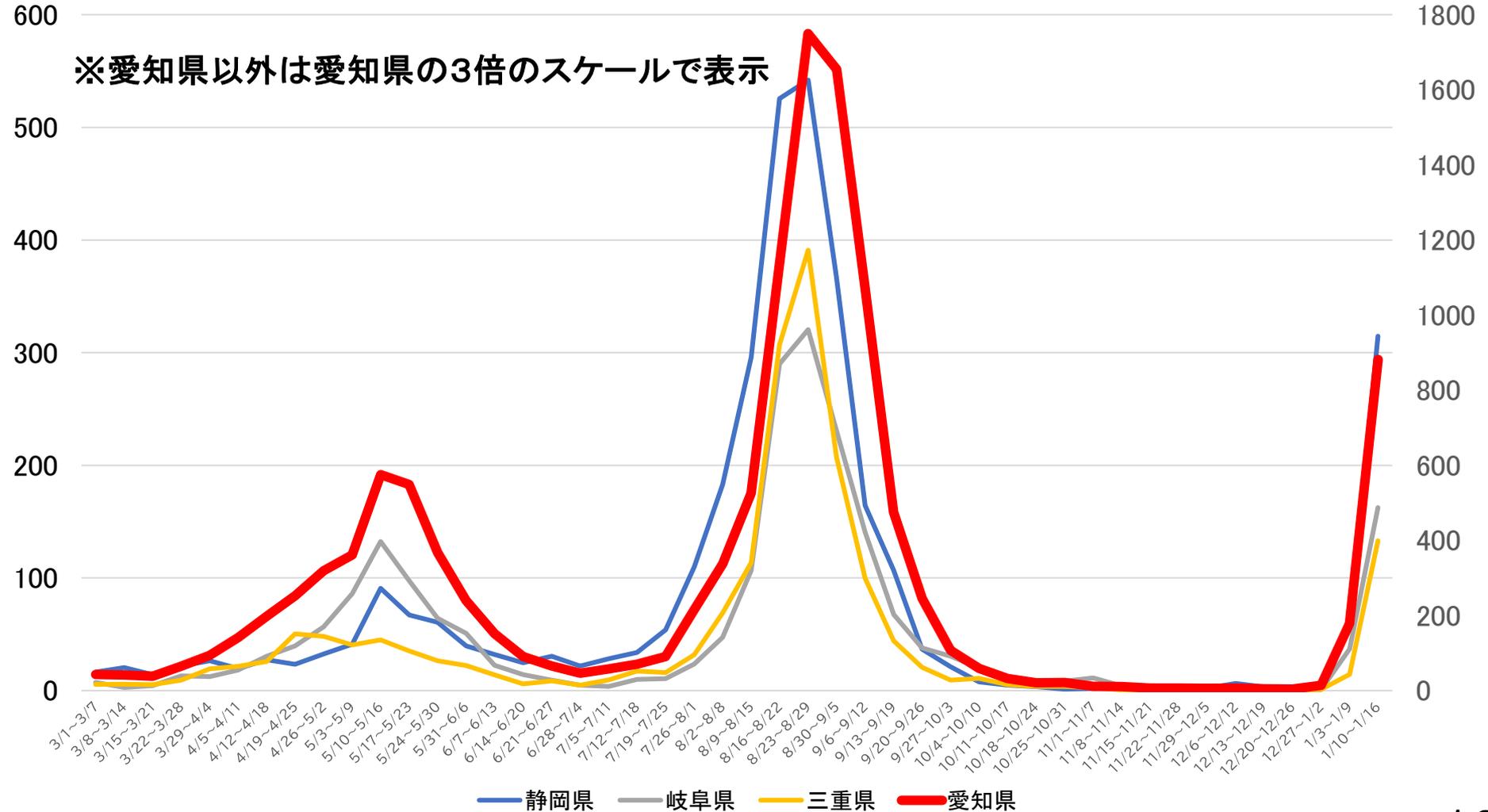


※厚生労働省公表資料をもとに奈良県で作成

中京圏の感染者数の推移(発表週別の1日平均)
令和3年3月1日～令和4年1月16日

愛知県以外

愛知県



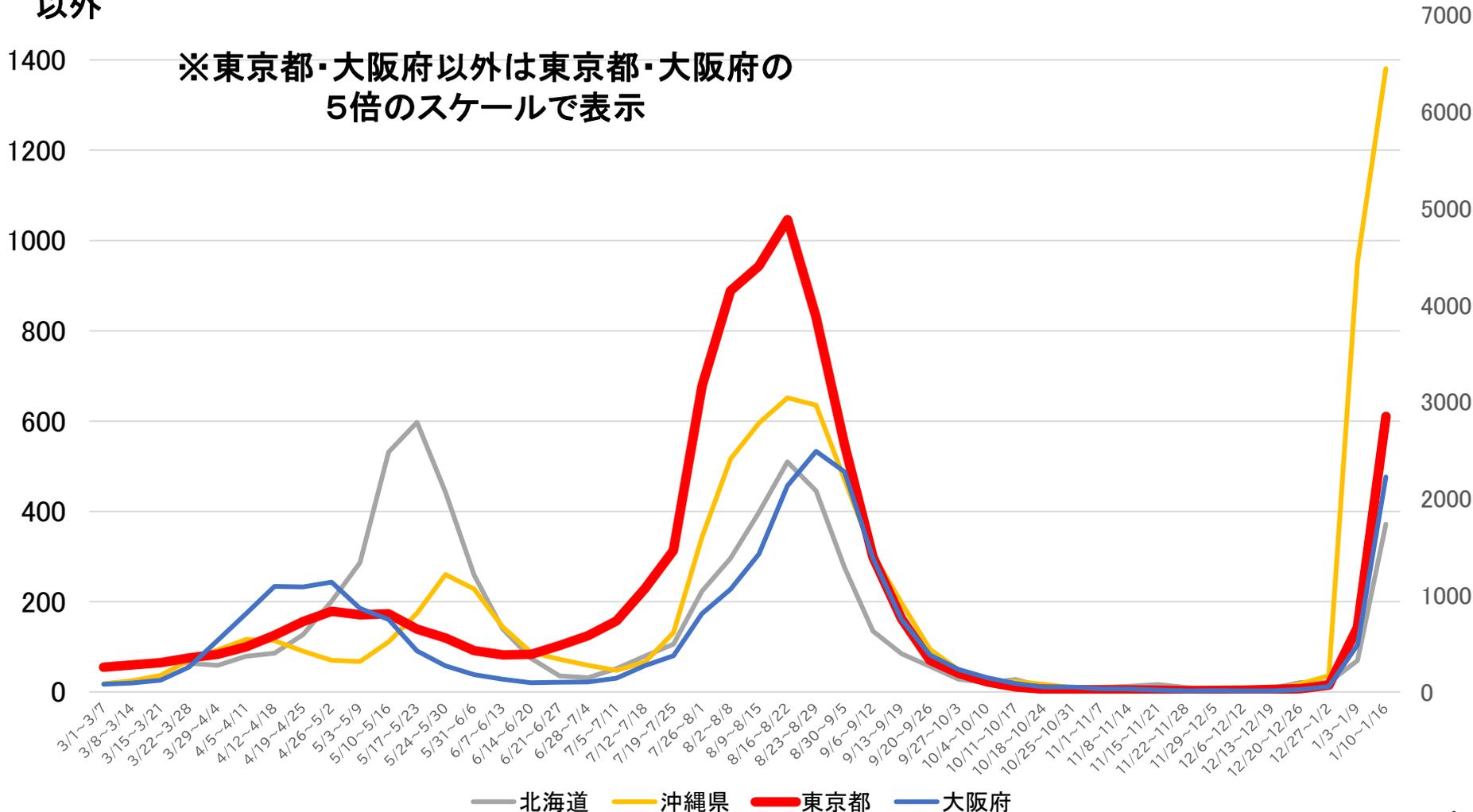
※厚生労働省公表資料をもとに奈良県で作成

感染者数の推移(発表週別の1日平均)
令和3年3月1日~令和4年1月16日

東京都
大阪府
以外

東京都
大阪府

※東京都・大阪府以外は東京都・大阪府の
5倍のスケールで表示

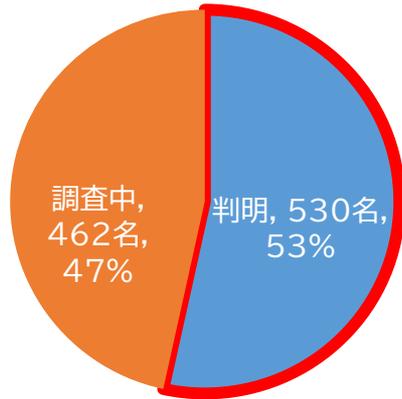


※厚生労働省公表資料をもとに奈良県で作成

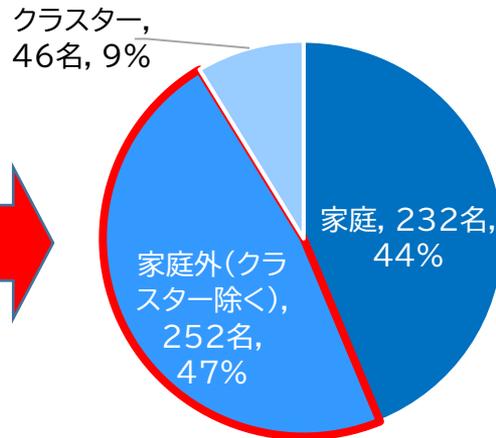
感染経路

直近の感染状況(三類型、1次・2次以降感染の内訳) (第5波と直近の状況との比較)

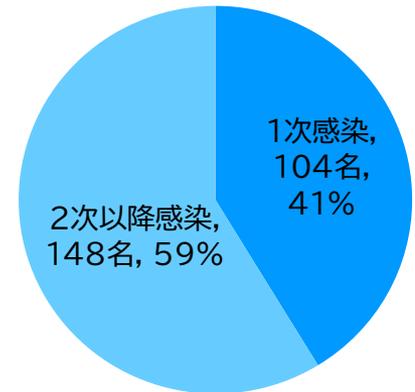
直近の状況(令和3年12月27日～
令和4年1月14日)
期間中新規感染者 992名



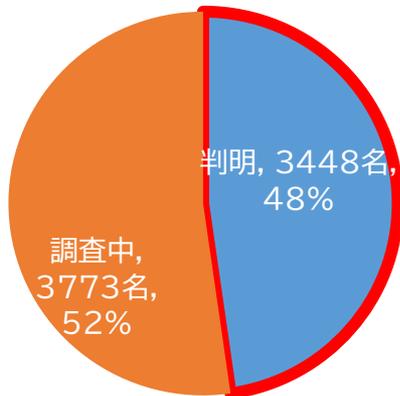
三類型(判明の内訳)
530名



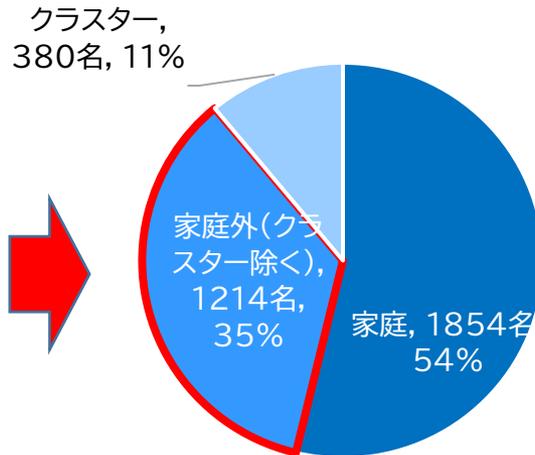
家庭外感染のうち
1次・2次以降感染の内訳
252名



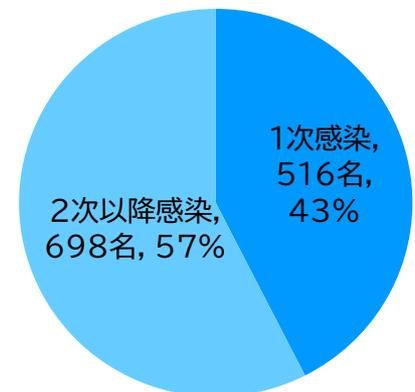
第5波(令和3年7月12日～
令和3年10月3日)
期間中新規感染者 7221名



三類型(判明の内訳)
3448名



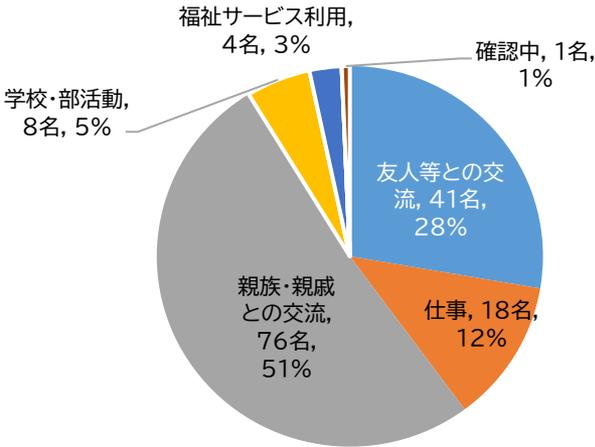
家庭外感染のうち
1次・2次以降感染の内訳
1214名



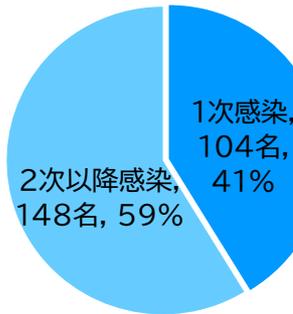
感染類型

感染の状況(家庭外感染の行動別内訳) (第5波と直近の状況との比較)

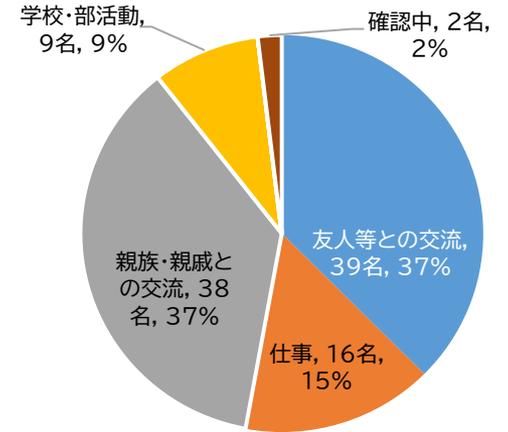
家庭外感染の行動別内訳(2次以降感染)
148名



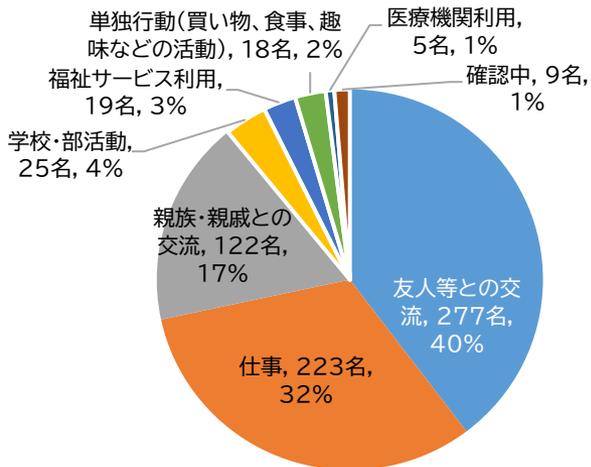
直近の状況
令和3年12月27日～
令和4年1月14日



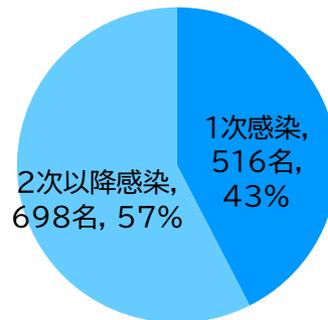
家庭外感染の行動別内訳(1次感染)
104名



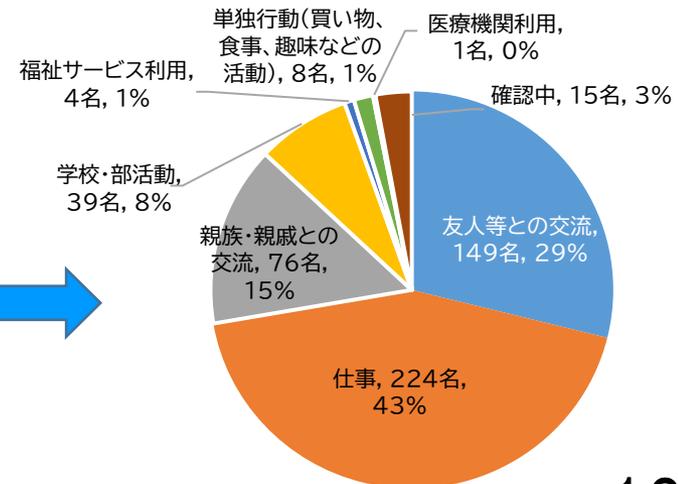
家庭外感染の行動別内訳(2次以降感染)
698名



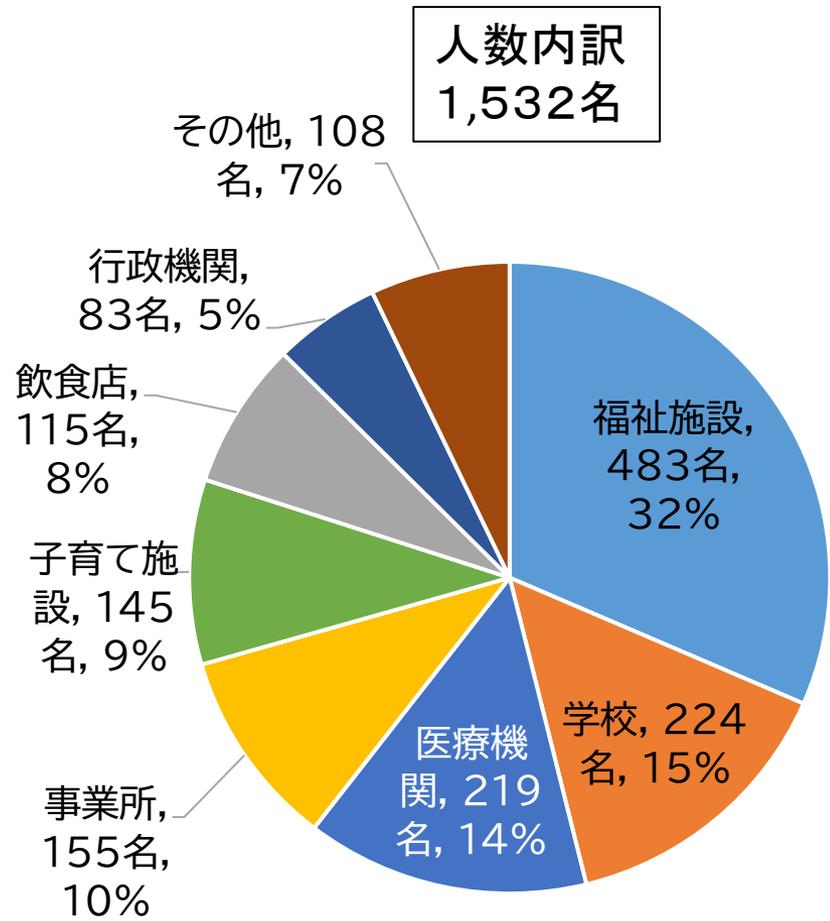
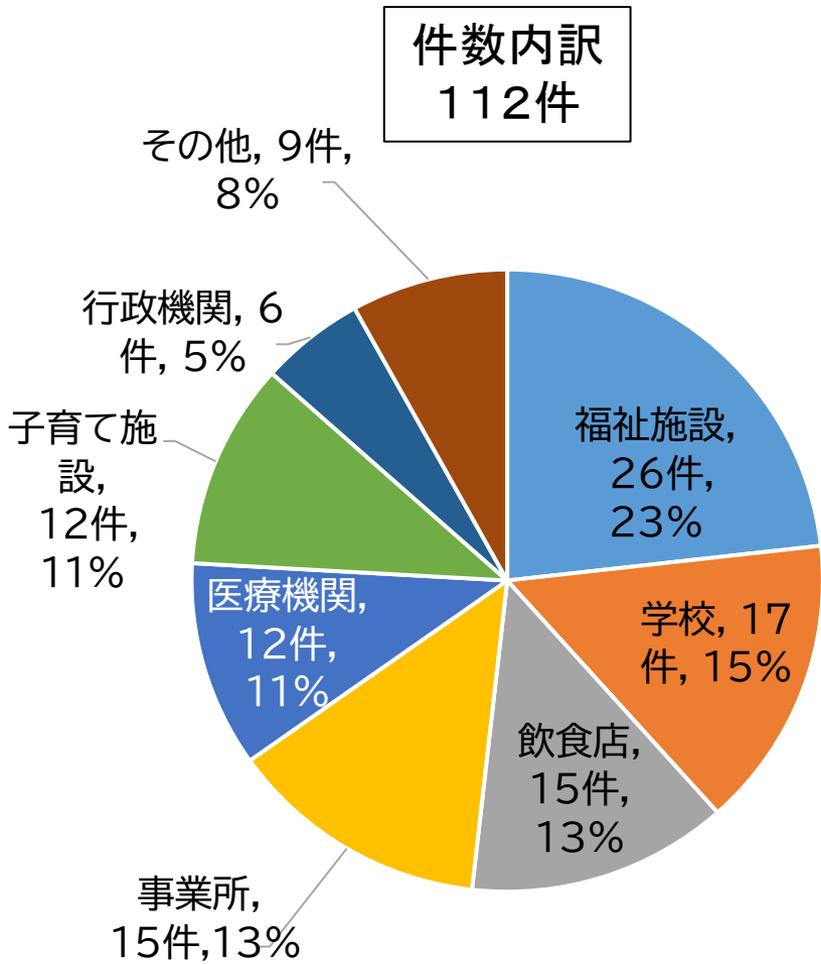
第5波
令和3年7月12日～
令和3年10月3日



家庭外感染の行動別内訳(1次感染)
516名



クラスターの場所別内訳
(令和4年1月21日発表分までを集計)



※人数には初発を含み、県外者を除いている。

オミクロン株に関するエビデンス

これまでのところ

感染力	強い感染力が懸念される
重症度・死亡者	重症化率は低く、死亡者も少ない状況
ワクチンの効果	ワクチンは有効と思われる

3 奈良県の医療提供体制

新型コロナウイルス感染症対策において最も大事なことは、医療提供体制を充実させ、**重症者や死亡者を減らす**ことです。

県では、引き続き、**感染者全員の入院・宿泊療養を基本に**、自宅で療養される方等への**重症化予防**にも万全を期して、**重症者や死亡者を減らす**ことを最重点の目標として取り組みます。

感染者全員の入院・宿泊療養を基本とし、第5波のピーク時の総療養者を上回る、入院病床及び宿泊療養室を確保

第5波のピーク時(令和3年9月1日) における総療養者数 ※	1,522 名
入院病床及び宿泊療養室の計	1,587 床・室(A+B)
入院病床	504 床(A)
うち重症対応病床	34 床
宿泊療養室	1,083 室(B)
計(令和4年1月25日現在)	1,587 床・室(A+B)

※入院患者、宿泊療養施設入所者、入院・入所待機者及び自宅療養者(入院・入所拒否者を除く)の計

[重症対応病床の確保状況]

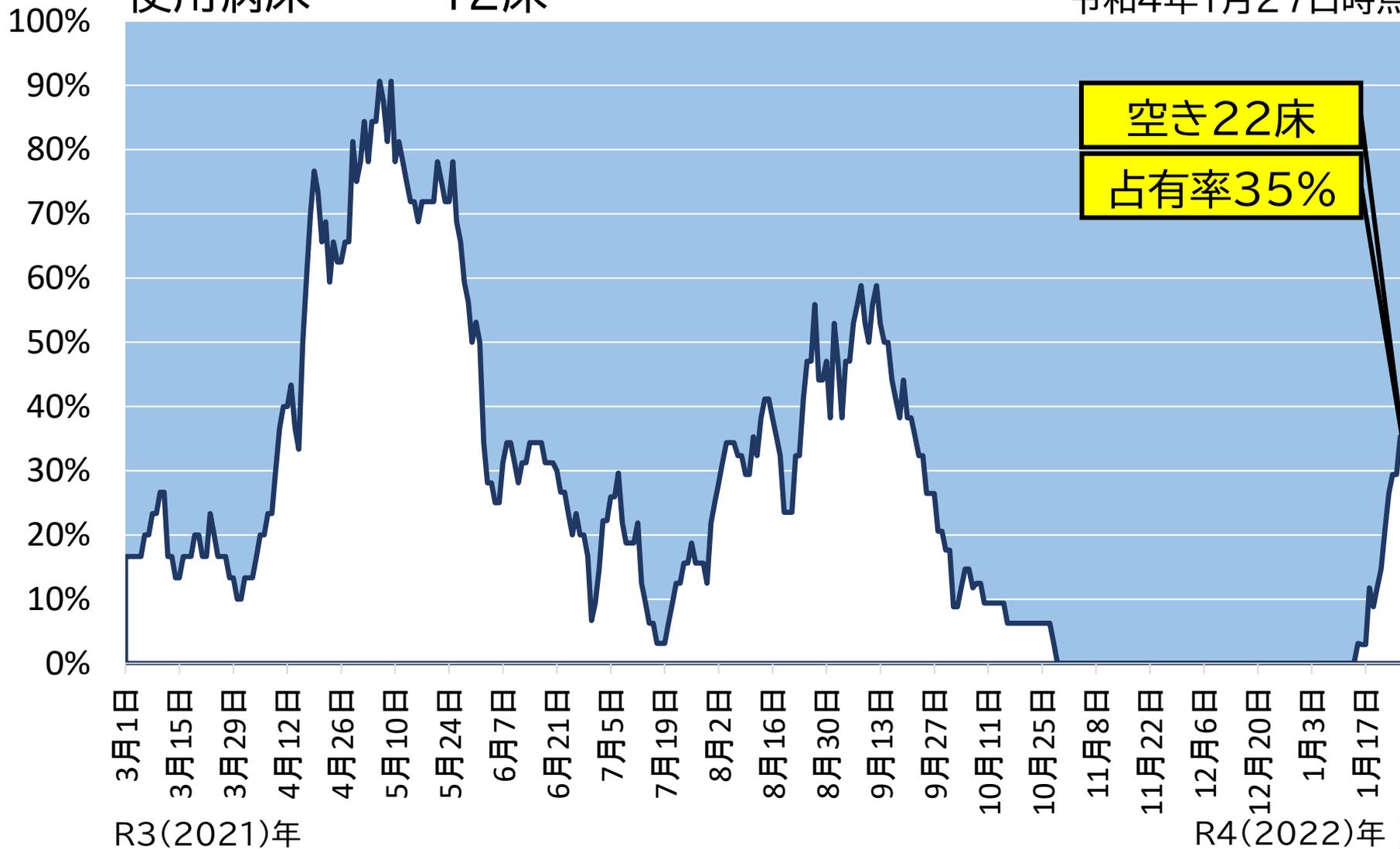
令和4年1月25日時点
(床)

区分	確保病床		病院名	確保病床
	病床数	割合		
県立系	24	70.6%	奈良県立医科大学附属病院	14
			奈良県総合医療センター	6
			南奈良総合医療センター	2
			奈良県西和医療センター	2
公立・公的 (県立系除く)	4	11.8%	市立奈良病院	2
			大和高田市立病院	2
民間	6	17.6%	近畿大学奈良病院	6
計	34	100.0%	7病院	34

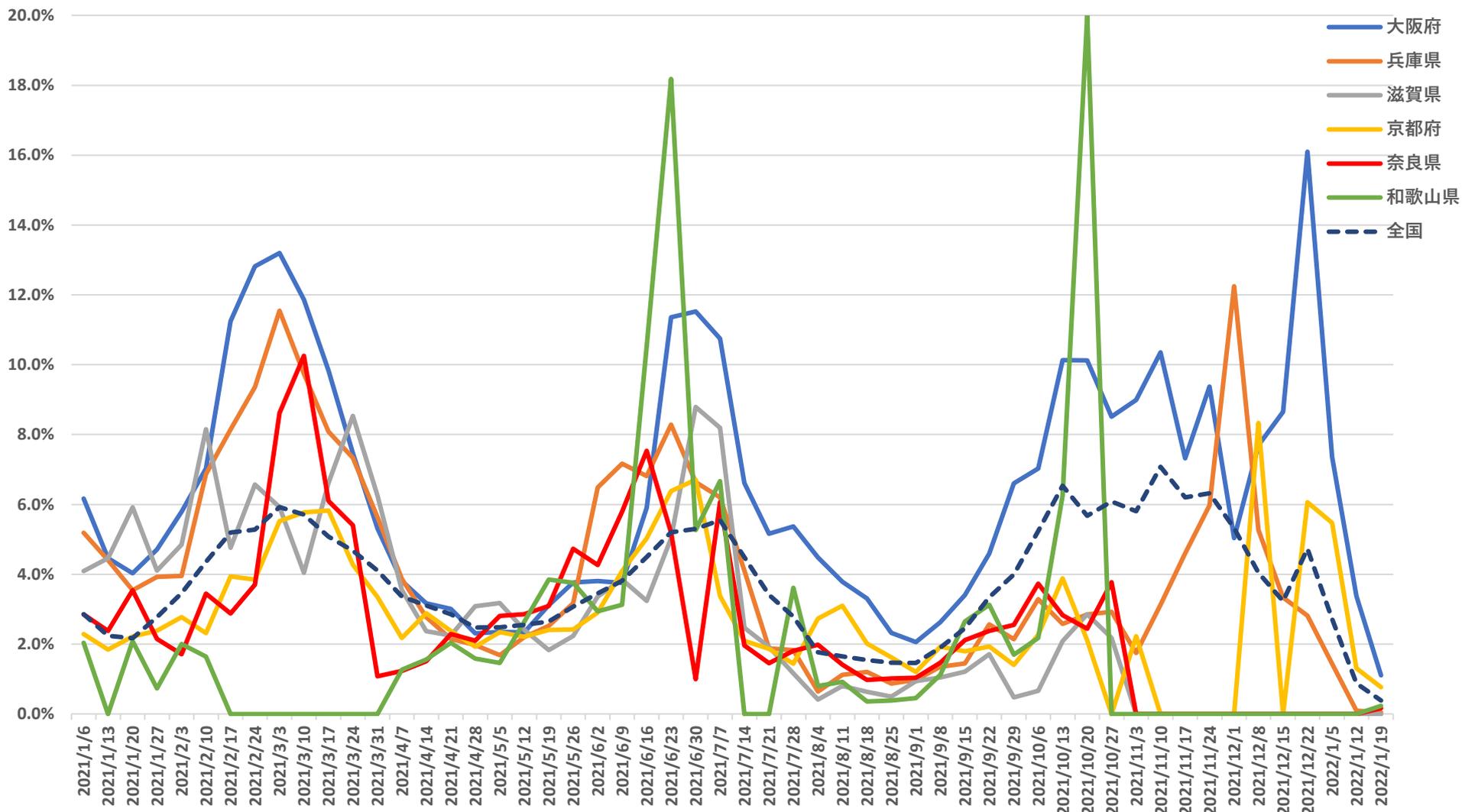
重症対応病床の占有状況

重症対応病床 34床(運用)
使用病床 12床

令和4年1月27日時点



[参考 療養者に占める入院中の重症者の割合の推移]



※ 厚生労働省作成資料「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査結果」をもとに奈良県において作成

[参考]

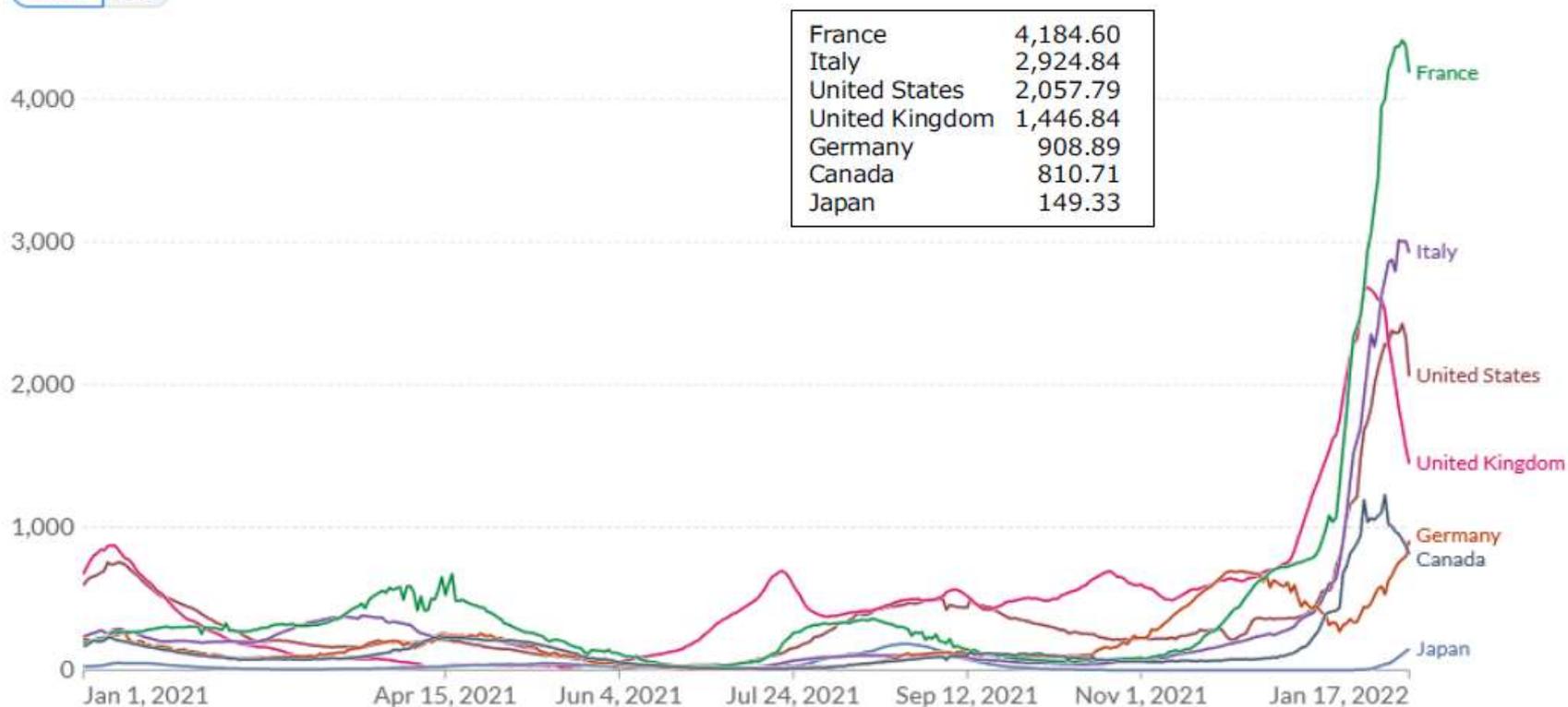
各国の直近の新規感染者数 (7日間移動平均・人口100万人対)

Daily new confirmed COVID-19 cases per million people

7-day rolling average. Due to limited testing, the number of confirmed cases is lower than the true number of infections.



LINER LOG



Source: Johns Hopkins University CSSE COVID-19 Data

CC BY

※ 第84回新型コロナウイルス感染症対策本部(令和4年1月19日開催)の資料を一部引用

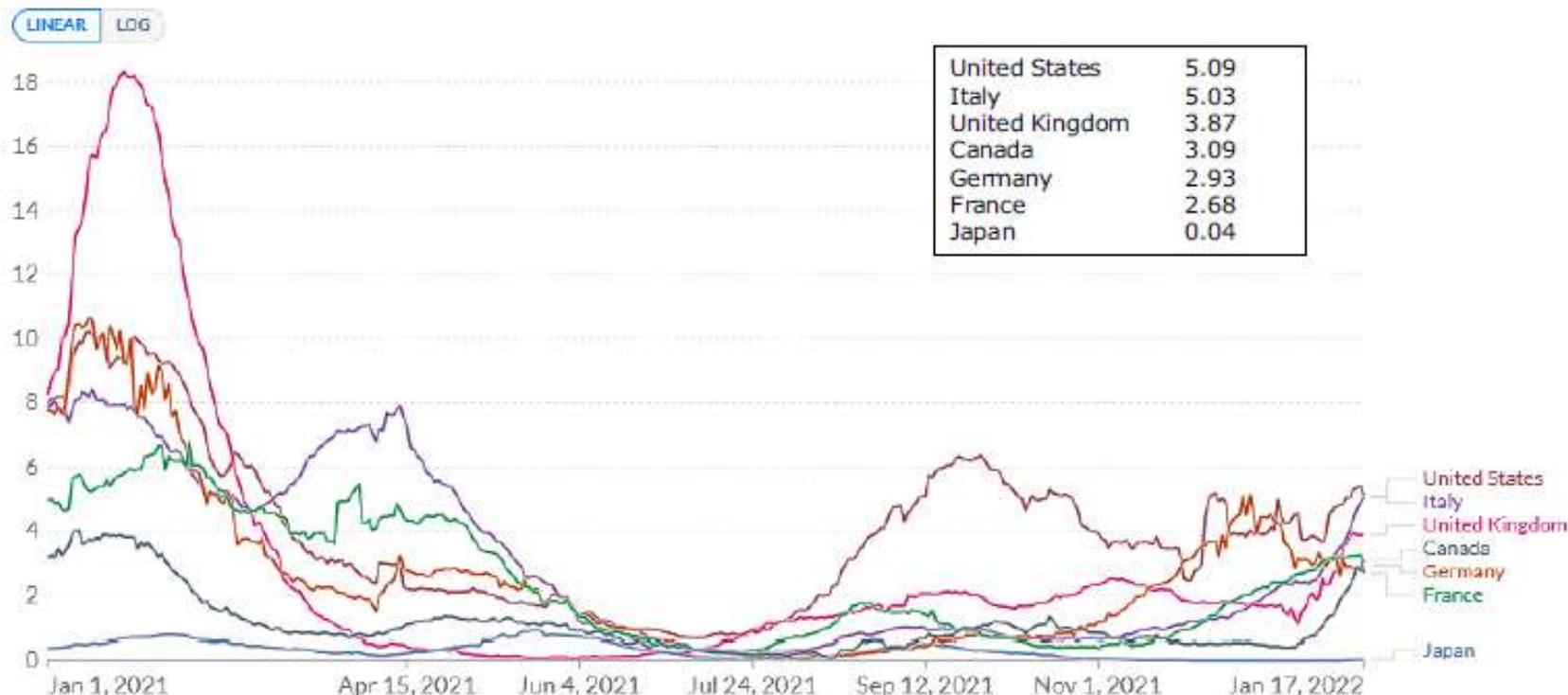
[参考]

各国の直近の新規死亡者数 (7日間移動平均・人口100万人対)

Daily new confirmed COVID-19 deaths per million people

7-day rolling average. For some countries the number of confirmed deaths is much lower than the true number of deaths. This is because of limited testing and challenges in the attribution of the cause of death.

Our World
in Data



Source: Johns Hopkins University CSSE COVID-19 Data

CC BY

[入院病床の確保状況]

令和4年1月25日時点
(床)

区分	確保病床		病院名	確保病床
	病床数	割合		
県立系	235	46.6%	奈良県立医科大学附属病院	80
			奈良県総合医療センター	74
			南奈良総合医療センター	44
			奈良県西和医療センター	37
公立・公的 (県立系除く)	171	33.9%	市立奈良病院	34
			(独)国立病院機構 奈良医療センター	34
			生駒市立病院	20
			(社福)恩賜財団 済生会中和病院	15
			(独)地域医療機能推進機構 大和郡山病院	15
			大和高田市立病院	12
			(独)国立病院機構 やまと精神医療センター	12
			国保中央病院	12
			(社福)恩賜財団 済生会奈良病院	7
			宇陀市立病院	6
			(社福)恩賜財団 済生会御所病院	4

区分	確保病床		病院名	確保病床
	病床数	割合		
民間	98	19.5%	(公財)天理よろづ相談所病院	15
			(医)藤井会 香芝生喜病院	12
			万葉クリニック	10
			(医)高清会 高井病院	8
			土庫病院	8
			吉田病院	8
			平成記念病院	7
			(一財)信貴山病院 ハートランドしぎさん	7
			近畿大学奈良病院	6
			(医)社団憲仁会 中井記念病院	5
			(医)高清会 香芝旭ヶ丘病院	4
			平尾病院	3
			田北病院	3
			(医)和幸会 阪奈中央病院	2
計	504	100.0%	29病院	504

令和4年1月25日時点
(床)

[新型コロナウイルス対応病院の病床提供状況]

病院名	病床数に対する新型コロナ運用病床数の割合		
	許可病床数 (R4.1.21) (A) ※1	新型コロナ 運用病床数 (R4.1.21) (B) ※2	割合 (B/A)
奈良県立医科大学附属病院	992	80	8.1%
奈良県総合医療センター	540	74	13.7%
南奈良総合医療センター	232	44	19.0%
奈良県西和医療センター	300	37	12.3%
市立奈良病院	350	34	9.7%
(独)国立病院機構奈良医療センター	340	34	10.0%
生駒市立病院	210	20	9.5%
(社福)恩賜財団済生会中和病院	324	15	4.6%
(公財)天理よろづ相談所病院	715	15	2.1%
(独)地域医療機能推進機構 大和郡山病院	223	15	6.7%
大和高田市立病院	320	12	3.8%
(医)藤井会香芝生喜病院	241	12	5.0%
(独)国立病院機構やまと精神医療センター	283	12	4.2%
国保中央病院	220	12	5.5%
万葉クリニック	240	10	4.2%

病院名	病床数に対する新型コロナ運用病床数の割合		
	許可病床数 (R4.1.21) (A) ※1	新型コロナ 運用病床数 (R4.1.21) (B) ※2	割合 (B/A)
(医)高清会高井病院	376	8	2.1%
土庫病院	199	8	4.0%
吉田病院	312	8	2.6%
平成記念病院	300	7	2.3%
(社福)恩賜財団済生会奈良病院	194	7	3.6%
(一財)信貴山病院 ハートランドしぎさん	700	7	1.0%
近畿大学奈良病院	518	6	1.2%
宇陀市立病院	176	6	3.4%
(医)社団憲仁会中井記念病院	80	5	6.3%
(社福)恩賜財団済生会御所病院	167	4	2.4%
(医)高清会香芝旭ヶ丘病院	99	4	4.0%
平尾病院	99	3	3.0%
田北病院	210	3	1.4%
(医)和幸会阪奈中央病院	255	2	0.8%
合計	9,215	504	5.5%

※1 令和4年1月25日時点の許可病床数(一般病床・療養病床・精神病床・結核病床・感染症病床の計)

※2 令和4年1月25日時点の運用病床数

一般病床に対する新型コロナ対応病床の割合 奈良県は全国第16位

	確保病床数(床)		一般病床数(床)		【A/B】	
	【A】 ※1	順位	【B】 ※2	順位		順位
佐賀県	545	25	6,273	45	8.69%	1
東京都	6,919	1	80,923	1	8.55%	2
鳥取県	350	38	4,789	47	7.31%	3
和歌山県	620	19	8,652	38	7.17%	4
岐阜県	894	10	12,948	22	6.90%	5
沖縄県	643	17	9,373	32	6.86%	6
福井県	425	34	6,401	42	6.64%	7
島根県	368	37	6,005	46	6.13%	8
山梨県	376	36	6,325	43	5.94%	9
富山県	481	31	8,277	40	5.81%	10
全国計	41,512	-	887,847	-	4.68%	-
奈良県	504	29	10,712	29	4.71%	16

※1 新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査結果(1月19日0時時点)をもとに奈良県及び全国の数値を置換え

※2 令和元(2019)年医療施設(動態)調査

[参考] 新型コロナ対応病床の提供状況(都道府県比較)

(床)

都道府県名	病床数 ※1			新型コロナ確保病床数 ※2			確保病床数の割合					
	計 (A+B)	国・公立 ・公的等 (A)	民間 (B)	計 (C+D)	国・公立 ・公的等 (C)	民間 (D)	計 (C+D)/(A+B)	順位		計 (D)/(B)	順位	
								国・公立 ・公的等 (C)/(A)	民間 (D)/(B)		国・公立 ・公的等 (C)/(A)	民間 (D)/(B)
北海道	37,196	17,519	19,677	2,028	1,451	577	5.5%	23位	8.3%	14位	2.9%	30位
青森県	7,242	5,025	2,217	396	221	175	5.5%	22位	4.4%	46位	7.9%	4位
岩手県	6,270	4,241	2,029	303	273	30	4.8%	33位	6.4%	28位	1.5%	41位
宮城県	12,009	7,491	4,518	506	412	94	4.2%	43位	5.5%	38位	2.1%	36位
秋田県	5,938	4,978	960	289	272	17	4.9%	31位	5.5%	39位	1.8%	38位
山形県	5,903	4,548	1,355	237	237	0	4.0%	45位	5.2%	43位	0.0%	46位
福島県	11,030	4,362	6,668	709	298	411	6.4%	13位	6.8%	21位	6.2%	7位
茨城県	13,800	6,061	7,739	609	364	245	4.4%	40位	6.0%	33位	3.2%	27位
栃木県	10,047	3,812	6,235	533	284	249	5.3%	24位	7.5%	18位	4.0%	19位
群馬県	10,339	5,610	4,729	546	441	105	5.3%	25位	7.9%	16位	2.2%	35位
埼玉県	29,688	7,821	21,867	1,715	676	1,039	5.8%	19位	8.6%	12位	4.8%	13位
千葉県	28,456	9,217	19,239	1,297	548	749	4.6%	38位	5.9%	34位	3.9%	21位
東京都	65,102	17,610	47,492	6,708	2,733	3,975	10.3%	1位	15.5%	1位	8.4%	2位
神奈川県	37,656	16,239	21,417	1,957	1,068	889	5.2%	27位	6.6%	27位	4.2%	17位
新潟県	11,512	8,294	3,218	653	553	100	5.7%	20位	6.7%	23位	3.1%	28位
富山県	5,954	5,302	652	481	474	7	8.1%	9位	8.9%	10位	1.1%	43位
石川県	7,132	4,569	2,563	303	281	22	4.2%	41位	6.2%	32位	0.9%	44位
福井県	4,650	3,122	1,528	325	225	100	7.0%	11位	7.2%	19位	6.5%	6位
山梨県	4,105	2,862	1,243	376	318	58	9.2%	7位	11.1%	5位	4.7%	14位
長野県	11,229	8,229	3,000	513	457	56	4.6%	37位	5.6%	37位	1.9%	37位
岐阜県	9,591	6,586	3,005	882	704	178	9.2%	5位	10.7%	7位	5.9%	9位
静岡県	16,533	11,403	5,130	751	608	143	4.5%	39位	5.3%	42位	2.8%	31位
愛知県	32,675	18,659	14,016	1,666	1,014	652	5.1%	29位	5.4%	40位	4.7%	15位
三重県	8,693	6,445	2,248	455	399	56	5.2%	26位	6.2%	31位	2.5%	32位

都道府県名	病床数 ※1			新型コロナ確保病床数 ※2			確保病床数の割合					
	計 (A+B)	国・公立 ・公的等 (A)	民間 (B)	計 (C+D)	国・公立 ・公的等 (C)	民間 (D)	計 (C+D)/(A+B)	順位		計 (D)/(B)	順位	
								国・公立 ・公的等 (C)/(A)	民間 (D)/(B)		国・公立 ・公的等 (C)/(A)	民間 (D)/(B)
滋賀県	6,102	4,802	1,300	390	326	64	6.4%	14位	6.8%	22位	4.9%	12位
京都府	14,931	7,016	7,915	765	350	415	5.1%	28位	5.0%	45位	5.2%	10位
大阪府	49,814	18,513	31,301	3,487	1,607	1,880	7.0%	10位	8.7%	11位	6.0%	8位
兵庫県	28,913	14,638	14,275	1,346	863	483	4.7%	36位	5.9%	35位	3.4%	25位
奈良県	7,924	3,430	4,494	481	406	75	6.1%	16位	11.8%	4位	1.7%	39位
和歌山県	6,046	4,228	1,818	622	579	43	10.3%	2位	13.7%	2位	2.4%	34位
鳥取県	3,606	3,019	587	345	298	47	9.6%	4位	9.9%	8位	8.0%	3位
島根県	3,923	3,437	486	360	297	63	9.2%	6位	8.6%	13位	13.0%	1位
岡山県	11,883	3,948	7,935	557	260	297	4.7%	35位	6.6%	26位	3.7%	24位
広島県	15,137	9,333	5,804	568	485	83	3.8%	46位	5.2%	44位	1.4%	42位
山口県	8,278	6,184	2,094	524	433	91	6.3%	15位	7.0%	20位	4.3%	16位
徳島県	4,077	3,066	1,011	238	238	0	5.8%	17位	7.8%	17位	0.0%	46位
香川県	6,239	4,549	1,690	264	255	9	4.2%	42位	5.6%	36位	0.5%	45位
愛媛県	8,966	5,312	3,654	261	203	58	2.9%	47位	3.8%	47位	1.6%	40位
高知県	5,281	2,245	3,036	253	139	114	4.8%	34位	6.2%	30位	3.8%	22位
福岡県	30,554	10,480	20,074	1,482	694	788	4.9%	32位	6.6%	24位	3.9%	20位
佐賀県	4,694	2,881	1,813	458	390	68	9.8%	3位	13.5%	3位	3.8%	23位
長崎県	8,674	5,362	3,312	435	355	80	5.0%	30位	6.6%	25位	2.4%	33位
熊本県	9,957	5,900	4,057	669	536	133	6.7%	12位	9.1%	9位	3.3%	26位
大分県	8,682	3,595	5,087	506	296	210	5.8%	18位	8.2%	15位	4.1%	18位
宮崎県	6,795	2,910	3,885	275	157	118	4.0%	44位	5.4%	41位	3.0%	29位
鹿児島県	9,887	3,323	6,564	549	207	342	5.6%	21位	6.2%	29位	5.2%	11位
沖縄県	7,153	3,188	3,965	641	342	299	9.0%	8位	10.7%	6位	7.5%	5位
合計	660,266	321,364	338,902	39,714	24,027	15,687	6.0%		7.5%		4.6%	

※1 厚生労働省資料を参考に奈良県において作成[病院の一般病床(高度急性期+急性期)及び感染症病床の計]

高度急性期・急性期の病床数は、令和2年度病床機能報告(令和2年7月1日時点)

感染症病床数は、令和元年度医療施設(動態)調査(令和元年6月末時点)

※2 新型コロナウイルス感染症対策に係る各医療機関内の病床の確保状況・使用率等の報告(令和3年12月1日時点)

[参考] 新型コロナ対応病床提供病院の状況(都道府県比較)

(病院)

	都道府県名	入院病床 提供病院数 (A+B)	国・公立 ・公的等 (A)	民間 (B)	国・公立・ 公的等の割合 (A/(A+B))
1	山形県	10	10	0	100.0%
2	徳島県	12	12	0	100.0%
3	秋田県	19	18	1	94.7%
4	富山県	22	20	2	90.9%
5	岩手県	26	23	3	88.5%
6	香川県	16	14	2	87.5%
7	石川県	25	21	4	84.0%
8	山梨県	12	10	2	83.3%
9	三重県	27	22	5	81.5%
10	和歌山県	21	17	4	81.0%
11	長野県	51	41	10	80.4%
12	滋賀県	25	20	5	80.0%
13	宮城県	24	19	5	79.2%
14	静岡県	42	33	9	78.6%
15	鳥取県	18	14	4	77.8%
16	山口県	35	26	9	74.3%
17	島根県	29	20	9	69.0%
18	佐賀県	19	13	6	68.4%
19	新潟県	51	34	17	66.7%
20	広島県	41	27	14	65.9%
21	岐阜県	36	23	13	63.9%
22	愛媛県	27	17	10	63.0%
23	長崎県	37	21	16	56.8%
24	熊本県	53	30	23	56.6%

	都道府県名	入院病床 提供病院数 (A+B)	国・公立 ・公的等 (A)	民間 (B)	国・公立・ 公的等の割合 (A/(A+B))
25	福井県	23	13	10	56.5%
26	愛知県	80	45	35	56.3%
27	北海道	123	69	54	56.1%
28	群馬県	37	20	17	54.1%
29	奈良県	29	15	14	51.7%
30	青森県	29	14	15	48.3%
31	高知県	19	9	10	47.4%
32	宮崎県	30	14	16	46.7%
33	兵庫県	95	44	51	46.3%
34	神奈川県	101	45	56	44.6%
35	沖縄県	26	11	15	42.3%
36	京都府	48	20	28	41.7%
37	茨城県	46	19	27	41.3%
38	栃木県	31	12	19	38.7%
39	福島県	47	18	29	38.3%
40	福岡県	108	39	69	36.1%
41	大分県	43	15	28	34.9%
42	千葉県	92	32	60	34.8%
43	鹿児島県	57	19	38	33.3%
44	岡山県	56	18	38	32.1%
45	大阪府	195	48	147	24.6%
46	東京都	192	47	145	24.5%
47	埼玉県	104	25	79	24.0%
全国計		2,289	1,116	1,173	48.8%

- ※ 厚生労働省資料「新型コロナウイルス感染症対策に係る各医療機関内の病床の確保状況・使用率等の報告(12/1実績分)」、「令和2年度病床機能報告の報告結果」等をもとに作成(奈良県は令和4年1月25日時点、その他の都道府県は令和3年12月1日時点)
- ※ 設置主体が、「都道府県、市町村、地方独立行政法人、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、国立高度専門医療研究センター、独立行政法人地域医療機能推進機構、独立行政法人労働者健康安全機構、その他(国)、日赤、済生会、共済組合及びその連合会、健康保険組合及びその連合会、厚生連、国民健康保険組合、北海道社会事業協会」の病院を「国・公立・公的等」として分類

[参考 新型コロナ対応病床確保状況(都道府県比較)]

(床)

	都道府県名	確保 病床数 (A+B)	国・公立 ・公的等 (A)	民間 (B)	国・公立・ 公的等の割合 (A/(A+B))		都道府県名	確保 病床数 (A+B)	国・公立 ・公的等 (A)	民間 (B)	国・公立・ 公的等の割合 (A/(A+B))
1	山形県	237	237	0	100.0%	25	岐阜県	882	704	178	79.8%
2	徳島県	238	238	0	100.0%	26	愛媛県	261	203	58	77.8%
3	富山県	481	474	7	98.5%	27	北海道	2028	1,451	577	71.5%
4	香川県	264	255	9	96.6%	28	福井県	325	225	100	69.2%
5	秋田県	289	272	17	94.1%	29	兵庫県	1346	863	483	64.1%
6	和歌山県	622	579	43	93.1%	30	愛知県	1666	1,014	652	60.9%
7	石川県	303	281	22	92.7%	31	茨城県	609	364	245	59.8%
8	岩手県	303	273	30	90.1%	32	大分県	506	296	210	58.5%
9	長野県	513	457	56	89.1%	33	宮崎県	275	157	118	57.1%
10	三重県	455	399	56	87.7%	34	青森県	396	221	175	55.8%
11	鳥取県	345	298	47	86.4%	35	高知県	253	139	114	54.9%
12	広島県	568	485	83	85.4%	36	神奈川県	1957	1,068	889	54.6%
13	佐賀県	458	390	68	85.2%	37	沖縄県	641	342	299	53.4%
14	新潟県	653	553	100	84.7%	38	栃木県	533	284	249	53.3%
15	山梨県	376	318	58	84.6%	39	福岡県	1482	694	788	46.8%
16	滋賀県	390	326	64	83.6%	40	岡山県	557	260	297	46.7%
17	山口県	524	433	91	82.6%	41	大阪府	3487	1,607	1,880	46.1%
18	島根県	360	297	63	82.5%	42	京都府	765	350	415	45.8%
19	長崎県	435	355	80	81.6%	43	千葉県	1297	548	749	42.3%
20	宮城県	506	412	94	81.4%	44	福島県	709	298	411	42.0%
21	静岡県	751	608	143	81.0%	45	東京都	6708	2,733	3,975	40.7%
22	群馬県	546	441	105	80.8%	46	埼玉県	1715	676	1,039	39.4%
23	奈良県	504	406	98	80.6%	47	鹿児島県	549	207	342	37.7%
24	熊本県	669	536	133	80.1%						
	全国計	39,737	24,027	15,710	60.5%						

※ 厚生労働省資料「新型コロナウイルス感染症対策に係る各医療機関内の病床の確保状況・使用率等の報告(12/1実績分)」、
「令和2年度病床機能報告の報告結果」等をもとに作成 (奈良県は令和4年1月25日時点、その他の都道府県は令和3年12月1日時点)

※ 設置主体が、「都道府県、市町村、地方独立行政法人、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、国立高度専門医療研究センター、
独立行政法人地域医療機能推進機構、独立行政法人労働者健康安全機構、その他(国)、日赤、済生会、共済組合及びその連合会、
健康保険組合及びその連合会、厚生連、国民健康保険組合、北海道社会事業協会」の病院を「国・公立・公的等」として分類

入院病床の占有状況

入院病床 504床(運用)
使用病床 362床

令和4年1月27日時点

空き142床

占有率72%



R3(2021)年 3月1日 3月15日 3月29日 4月12日 4月26日 5月10日 5月24日 6月7日 6月21日 7月5日 7月19日 8月2日 8月16日 8月30日 9月13日 9月27日 10月11日 10月25日 11月8日 11月22日 12月6日 12月20日 1月3日 1月17日 R4(2022)年

入院病床の使用状況(医療機関別)

令和3年8月13日～10月1日(※1)の医療機関別の病床使用率

病院名	病床数 (R3.10.1) ※2	延べ 運用病床 (A) ※3	延べ 受入人数 (B) ※4	病床 使用率 (B/A)
奈良県立医科大学附属病院 ※5	80	4,000	1,559	39%
奈良県総合医療センター ※5	74	3,700	1,506	41%
南奈良総合医療センター	44	2,200	1,219	55%
奈良県西和医療センター	37	1,850	1,206	65%
市立奈良病院	34	1,700	1,018	60%
(独)国立病院機構奈良医療センター	34	1,700	746	44%
生駒市立病院 ～R3.8.22 16床	20	960	672	70%
(社福)恩賜財団済生会中和病院	15	750	524	70%
(公財)天理よろづ相談所病院 ～R3.9.14 13床	15	684	555	81%
(独)地域医療機能推進機構大和郡山病院 ～R3.8.25 12床	14	674	525	78%
大和高田市立病院	12	600	343	57%
(医)藤井会香芝生喜病院	12	600	442	74%
(独)国立病院機構やまと精神医療センター ※6	11	550	342	62%

病院名	病床数 (R3.10.1) ※2	延べ 運用病床 (A) ※3	延べ 受入人数 (B) ※4	病床 使用率 (B/A)
国保中央病院	9	450	357	79%
(医)高清会高井病院 ～R3.9.9 6床	8	344	225	65%
平成記念病院 R3.9.13運用開始	7	133	67	50%
(社福)恩賜財団済生会奈良病院	6	300	237	79%
宇陀市立病院 ～R3.9.30 5床	6	251	182	73%
土庫病院	6	300	234	78%
近畿大学奈良病院	6	300	183	61%
万葉クリニック ※6	5	250	158	63%
(医)社団憲仁会中井記念病院	5	250	194	78%
平尾病院 ～R3.9.12 2床	3	119	95	80%
(社福)恩賜財団済生会御所病院 R3.9.7運用開始	2	50	20	40%
(医)和幸会阪奈中央病院	2	100	60	60%
田北病院	2	100	76	76%
合計	469	22,915	12,745	56%

※1 第5波において、すべての確保病床を運用した期間

※2 令和3年10月1日時点の運用病床数

※3 令和3年8月13日～10月1日における運用病床数の計

※4 県報道資料(新型コロナウイルス感染者の状況について)を用いて算出

※5 県立医大・県総合センターは、他の医療機関で受け入れ困難な重症患者や妊婦、透析患者などに対応

※6 やまと精神・万葉クリニックは、精神疾患・認知症・知的障害等を有する患者に対応

新型コロナ患者の退院基準と実入院日数

【退院基準の変遷】

令和2年2月	症状軽快後2回の陰性確認
令和2年5月	発症から14日経過し、かつ、 症状軽快後72時間経過
令和2年6月	発症から10日経過し、かつ、 症状軽快後72時間経過
令和3年11月	[オミクロン株]症状軽快後2回の陰性確認 [デルタ株 他]発症から10日経過し、かつ、 症状軽快後72時間経過
令和4年1月	発症から10日経過し、かつ、 症状軽快後72時間経過

【本県における入院日数(R3.3.1~4.30の実績平均)】 10.6日

[宿泊療養施設の確保・運用状況]

令和4年1月25日時点
(室)

施設名	所在地	確保・運用室数
東横INN奈良新大宮駅前	奈良市	114
(旧) ホテルフジタ奈良	奈良市	87
グランヴィリオホテル奈良-和蔵-	天理市	170
スマイルホテル奈良	奈良市	148
奈良ワシントンホテルプラザ	奈良市	145
スーパーホテル奈良・大和郡山	大和郡山市	81
ホテルルートイン桜井駅前	桜井市	156
御宿野乃奈良	奈良市	182
計		1,083

新型コロナ対応宿泊療養室への転換率 奈良県は全国第1位

	確保療養室数(室)		旅館・ホテル 客室数(室)		【A/B】	
	【A】 ※1	順位	【B】 ※2	順位		順位
奈良県	1,083	18	9,735	45	11.12%	1
茨城県	2,600	3	28,652	20	9.07%	2
大阪府	10,242	1	112,900	3	9.07%	3
埼玉県	1,986	10	24,567	27	8.08%	4
広島県	2,334	6	29,594	19	7.89%	5
鹿児島県	1,757	11	26,644	23	6.59%	6
岐阜県	1,566	14	25,461	25	6.15%	7
群馬県	1,727	12	30,070	18	5.74%	8
佐賀県	515	33	9,514	47	5.41%	9
大分県	1,349	15	24,970	26	5.40%	10
全国 計	64,703	-	1,707,078	-	3.79%	-

※1 新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査結果(1月19日0時時点)

※2 令和元年度衛生行政報告例

病床・宿泊療養室の確保状況(人口10万人あたり) 奈良県は全国第8位

	確保病床数(床) 及び 確保療養室数(室) 【A】 ※1		人口(千人) 【B】 ※2		人口10万人 あたりの 確保数(床・室) 【A/B*100】	
		順位		順位		順位
山梨県	1,342	24	811	42	165.5	1
大分県	1,857	16	1,135	34	163.6	2
大阪府	13,976	2	8,809	3	158.7	3
鹿児島県	2,324	13	1,602	24	145.1	4
佐賀県	1,060	33	815	41	130.1	5
鳥取県	714	39	556	47	128.4	6
岐阜県	2,460	12	1,987	17	123.8	7
奈良県	1,587	22	1,330	29	119.3	8
群馬県	2,288	14	1,942	18	117.8	9
茨城県	3,263	10	2,860	11	114.1	10
全国 計	106,215	-	126,167	-	84.2	-

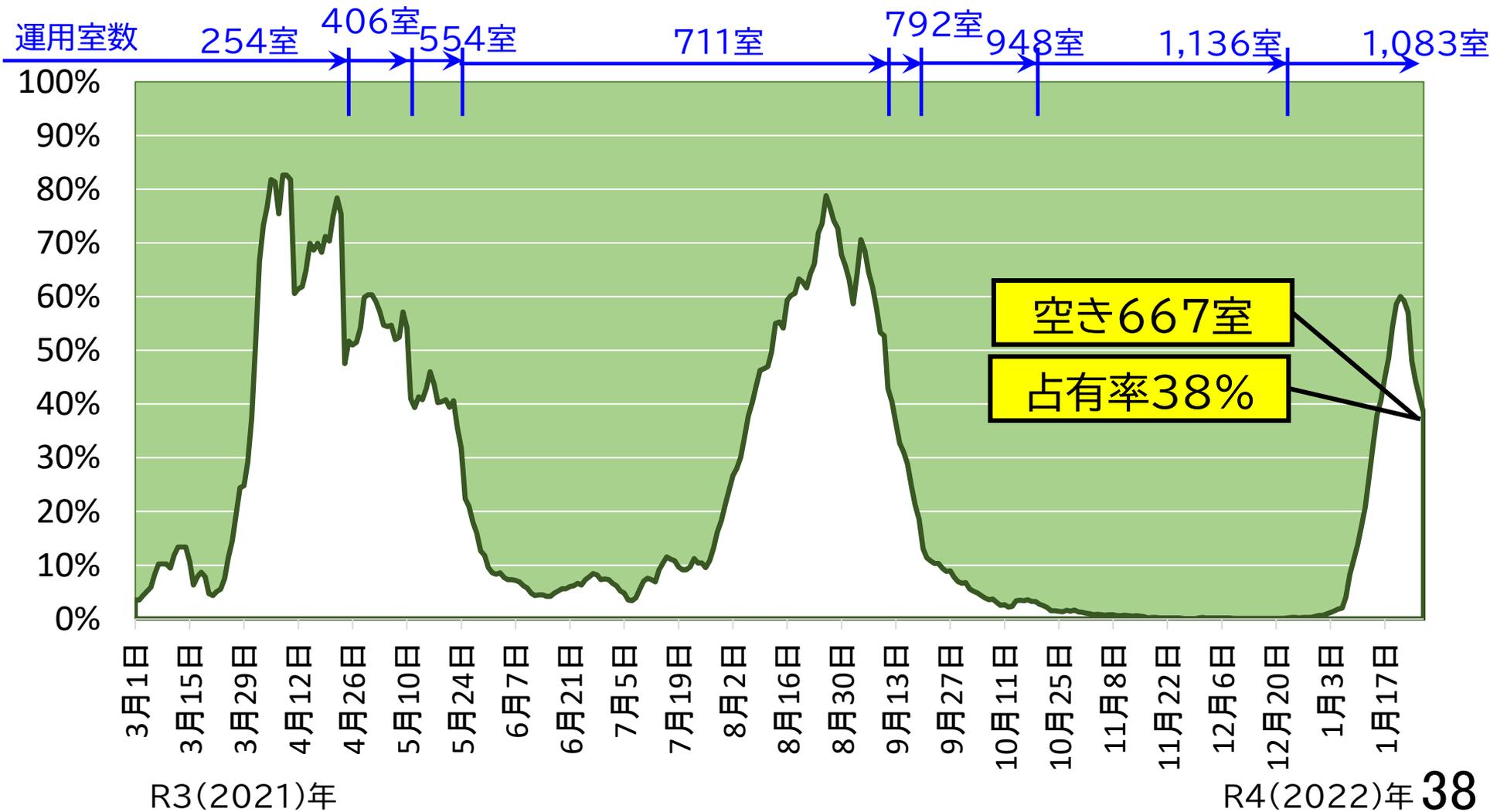
※1 新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査結果(1月19日0時時点)をもとに奈良県及び全国の数値を置換え

※2 人口推計(2019年10月1日現在)

宿泊療養施設の占有状況

運用室数 1,083室
入所室数 416室

令和4年1月27日時点



[参考 新型コロナ療養者の状況(令和3年9月1日0時時点※)]

※奈良県における第5波ピーク時

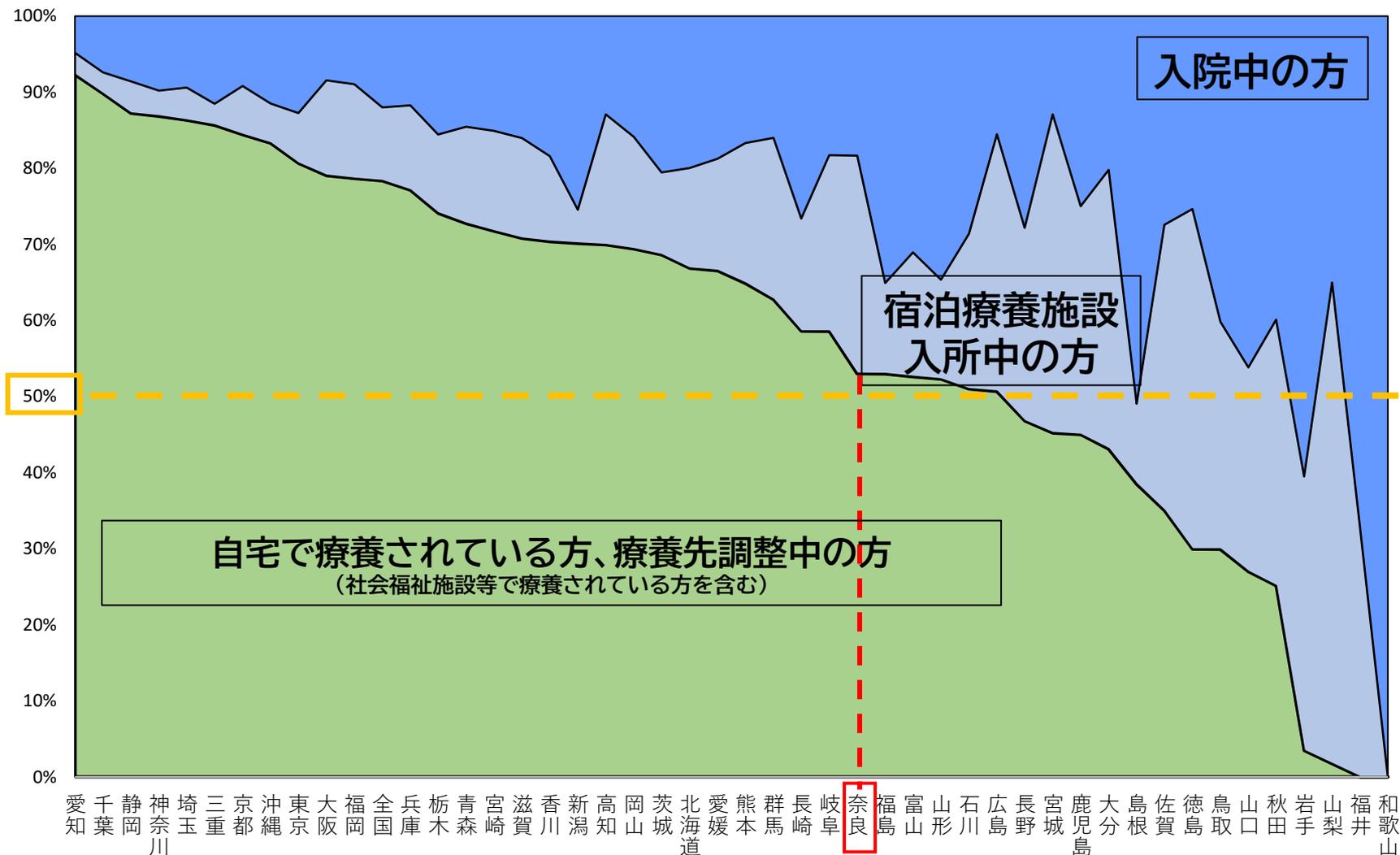
単位:人

	全国		奈良県		大阪府		東京都	
療養者数	202,848	構成比	1,734	構成比	26,753	構成比	33,061	構成比
入院者数	24,320	(12.0%)	318	(18.3%)	2,263	(8.5%)	4,218	(12.8%)
宿泊療養者数	19,624	(9.7%)	497	(28.7%)	3,345	(12.5%)	2,180	(6.6%)
自宅療養者 及び 療養先調整者数	158,904	(78.3%)	919	(53.0%)	21,145	(79.0%)	26,663	(80.6%)
計	202,848	(100.0%)	1,734	(100.0%)	26,753	(100.0%)	33,061	(100.0%)

※ 厚生労働省作成資料「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査結果(9月1日0時時点)」をもとに奈良県において作成

[参考 全国都道府県別 療養者の内訳(令和3年9月1日0時時点※)]

※奈良県における第5波ピーク時



※ 厚生労働省作成資料「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査結果(9月1日0時時点)」をもとに奈良県において作成

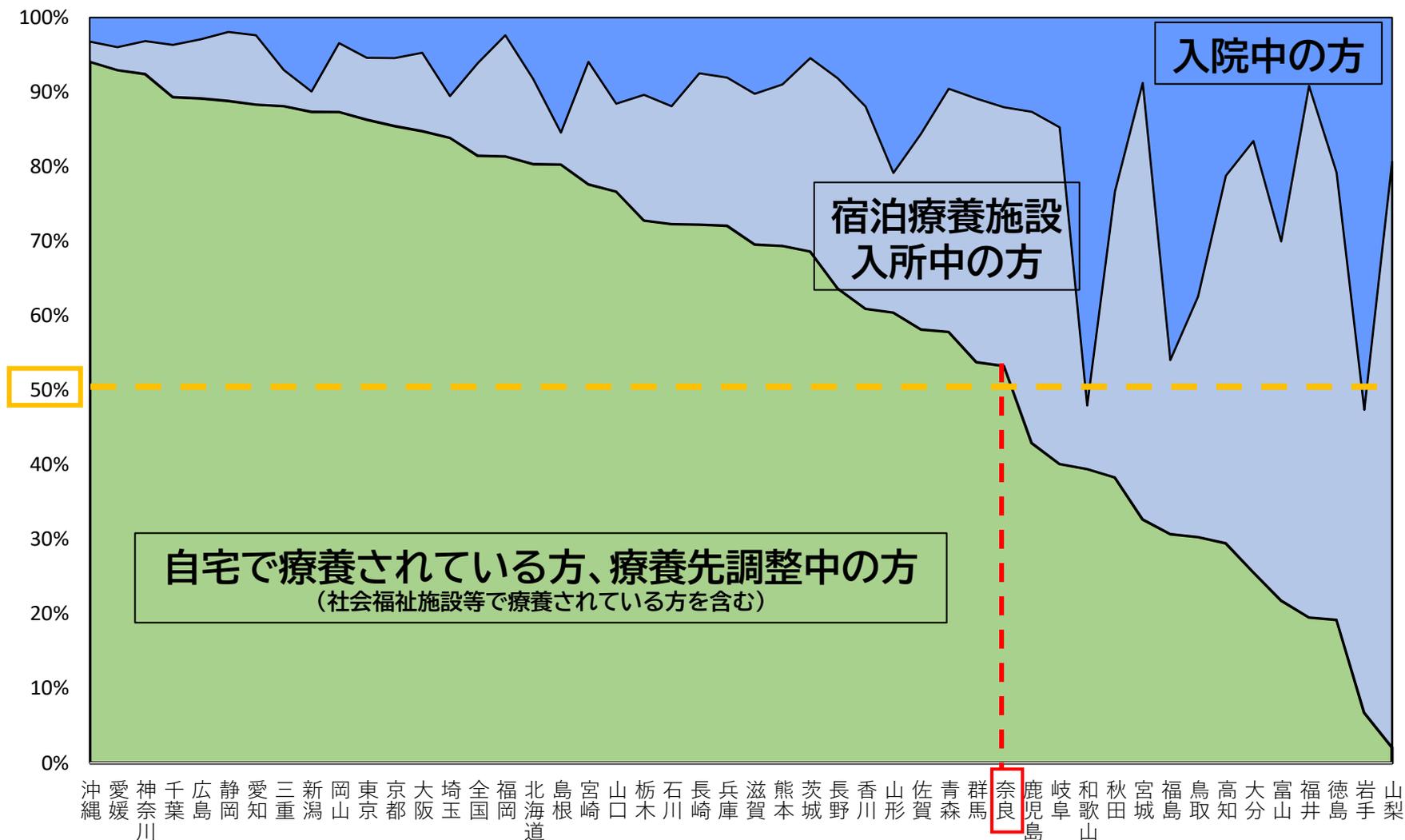
[参考 新型コロナ療養者の状況(令和4年1月19日0時時点)]

単位:人

	全国		奈良県		大阪府		東京都	
療養者数	178,057	構成比	1,800	構成比	22,900	構成比	33,281	構成比
入院者数	10,934	(6.1%)	217	(12.1%)	1,084	(4.7%)	1,805	(5.4%)
宿泊療養者数	22,044	(12.4%)	624	(34.7%)	2,401	(10.5%)	2,751	(8.3%)
自宅療養者 及び 療養先調整者数	145,051	(81.5%)	959	(53.3%)	19,415	(84.8%)	28,697	(86.2%)
計	178,029	(100.0%)	1,800	(100.0%)	22,900	(100.0%)	33,253	(99.9%)

※ 厚生労働省作成資料「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査結果(1月19日0時時点)」をもとに奈良県において作成

[参考 全国都道府県別 療養者の内訳(令和4年1月19日0時時点)]



※ 厚生労働省作成資料「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査結果(1月19日0時時点)」をもとに奈良県において作成

重症化予防の取組

① 宿泊療養施設における重症化予防の徹底

a 医師・看護師が、電話による診察、健康観察をします

b 健康状態の確認を徹底します

宿泊療養施設に常駐する看護師が、1日に2回(朝・夜)、電話で健康状態を確認し、医師と情報を共有します

c 医療機関への救急受入依頼など、体調急変(悪化)時の対応を適切に行います

d 体調悪化時には酸素の投与をします

e 経口薬(飲み薬)による治療が可能な体制を構築しています

②入院・入所待機者等に対する重症化予防の徹底

a パルスオキシメーター(※)を貸し出します

※指先に装着し、血中の酸素飽和濃度を測定する機器



b 保健所の保健師による電話での健康観察やICTを利用した健康状態の確認をします

c 看護師による電話相談窓口を利用していただけます

d 市町村による生活支援をご利用いただけます

e 健康状態の確認方法や過ごし方をまとめたリーフレットを配付します

f 体調急変(悪化)時の自宅からの救急搬送体制を整えています

g 医師会の協力による往診、電話等での診療がはじまっています

h 経口薬(飲み薬)による治療が可能な体制を構築しています

ワクチンの接種状況（1月26日現在）

県全体の新型コロナワクチンの1・2・3回目の接種状況

		1月26日時点	1月10日時点	増加
接種済者数	1回目	1,067,929人	1,065,175人	2,754人
	2回目	1,060,692人	1,057,683人	3,009人
	3回目	27,684人	4,857人	22,827人
全年代人口接種率 (1,344,739人)	1回目	79.42%	79.21%	0.21%
	2回目	78.88%	78.65%	0.23%
	3回目	<u>2.06%</u>	0.36%	1.70%
12歳以上人口接種率 (1,222,554人)	1回目	87.35%	87.13%	0.22%
	2回目	86.76%	86.51%	0.25%
18歳以上人口接種率 (1,148,788人)	3回目	2.41%	0.42%	1.99%

※接種済者数は、ワクチン接種記録システム（VRS）の実績を引用しています。

※人口は、令和3年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口を引用しています。

3回目（追加）接種の体制について

各市町村の住民向けの3回目（追加）接種の体制状況（令和4年1月25日時点）

<開始時期> 1/12の本部会議での報告以降、明日香村・香芝市・野迫川村等で接種が開始されています。また、大和高田市・香芝市・吉野町・下市町が、2月上旬以降の開始予定から、1月中の開始に前倒しとなっています。

住民接種の開始予定日	該当市町村数	市町村名
1月7日～25日	14 市町村	天理市・生駒市・葛城市・宇陀市・田原本町 明日香村(1/16～)・香芝市、野迫川村(1/17～) 黒滝村(1/18～)・川西町、吉野町(1/21～) 大和郡山市、五條市、下市町(1/22～)
1月26日～31日	8 市町村	大和高田市・三郷町・三宅町・大淀町 山添村・上北山村・川上村・東吉野村
2月上旬以降	17 市町村	奈良市・橿原市・桜井市・御所市 平群町・斑鳩町・安堵町・高取町 上牧町・王寺町・広陵町・河合町 曽爾村・御杖村・天川村・十津川村・下北山村

※現時点で1月に接種対象となる高齢者は、原則、令和3年5月中に2回接種が完了した方です。

希望する2月末までの対象者に対する2月末までの終了見込み調査

○1月17日に総務省及び厚生労働省から、「希望する2月末までの対象者に対する追加接種の2月末までの終了見込み（1月24日の追加調査含む）」について照会があり、その結果は、以下のとおりです。

【希望する2月末までの対象者に対する追加接種の2月末までの終了見込み】

※終了見込み **35**市町村（89.7%）

※未終了見込み **4**市町村（10.3%）

市町村名	終了見込み
奈良市	○
大和高田市	○
大和郡山市	○
天理市	○
橿原市	○
桜井市	×
五條市	○
御所市	○
生駒市	○
香芝市	○
葛城市	○
宇陀市	○
山添村	○

市町村名	終了見込み
平群町	○
三郷町	○
斑鳩町	○
安堵町	○
川西町	○
三宅町	×
田原本町	○
曽爾村	×
御杖村	×
高取町	○
明日香村	○
上牧町	○
王寺町	○

市町村名	終了見込み
広陵町	○
河合町	○
吉野町	○
大淀町	○
下市町	○
黒滝村	○
天川村	○
野迫川村	○
十津川村	○
下北山村	○
上北山村	○
川上村	○
東吉野村	○

3回目（追加）接種予定者および配送ワクチン対照表

○接種の前倒しに伴って変更となった接種者数及びワクチン配送量は、以下のとおりです。

※ 2月の接種予定者を充足させるワクチンが、1月末には配送されています。

※ 3月の接種予定者を充足させるワクチンが、2月末には配送されています。

3回目（追加） 接種予定月	令和4年1月 累計接種予定者	令和4年2月 累計接種予定者	令和4年3月 累計接種予定者	令和4年4月 累計接種予定者
医療従事者	57,362人	59,001人	59,189人	59,277人
高齢者	11,188人	356,814人	384,492人	388,480人
一般	8,342人	16,723人	233,703人	413,690人
合計	76,892人	432,538人	677,384人	861,447人

配送時期	令和4年1月 累計配送予定	令和4年2月 累計配送予定	令和4年3月 累計配送予定	令和4年4月 累計配送予定
ファイザー	318,559回分	430,879回分	537,349回分	537,349回分
武田/モデルナ	180,465回分	322,215回分	435,315回分	517,065回分
合計	499,024回分	753,094回分	972,664回分	1,054,414回分

※12/20時点のワクチン接種状況ダッシュボードの2回目接種完了者データを抽出して試算。

3回目（追加）接種に係る県の主な取り組み

（2月上旬～）

市町村の集団接種会場への医師の派遣

医師の確保が困難な市町村の集団接種会場に医師を派遣し、接種の加速化を図ります。

【予定】

市町村名	延べ日数	延べ人数
奈良市	5日間	5名
大和高田市	13日間	52名
橿原市	16日間	32名
五條市	6日間	6名
生駒市	8日間	24名
香芝市	16日間	75名
葛城市	8日間	56名
宇陀市	6日間	6名
斑鳩町	4日間	12名
上牧町	3日間	9名
広陵町	2日間	2名

延べ87日

計279名

（2月下旬～）

県による広域接種会場の設置

左記に加えて、2月下旬からは、県による広域接種会場を県内2カ所に設置し、更なる接種の加速化を図ります。

接種会場 （予定）	（奈良会場）奈良県文化会館（奈良市） （中和会場）奈良県産業会館（大和高田市）
接種対象者	県内市町村が発行した3回目のワクチンの接種券を有する方
使用するワクチン	武田／モデルナ社製ワクチン
その他	予約方法、接種日時等、詳細については、決定次第、公表します。

小児(5~11歳)への接種について

○小児への接種については、1月21日に、ファイザー社製ワクチンが特例承認されるとともに、26日の国分科会において、予防接種法上の臨時接種※にも位置づける方針が了承されました。

※「臨時接種」とは、感染症のまん延予防のために、緊急の必要性が認められる場合に、公費により実施する接種のことです。

○現時点で、2月から輸入が開始され、3月からの接種が予定されています。

○小児用ワクチンの概要や各市町村の対象予定人数等は以下のとおりです。

< 小児用ワクチン概要 >

○ 販売名

コミナティ筋注
5~11歳用

○ 接種回数

2回 (21日間隔)

○ ワクチン配送・保管

- ・ファイザー社から各医療機関（接種会場）に配送
- ・**2~8℃で10週間の保存が可能**で、超低温冷蔵庫は必須としない。
(医療用冷蔵庫での保管も現実的)

< 対象予定人数 >

市町村	5~11歳人口
奈良市	19,665
大和高田市	2,936
大和郡山市	4,667
天理市	3,815
橿原市	7,113
桜井市	3,191
五條市	1,267
御所市	938
生駒市	8,143
香芝市	5,898
葛城市	2,800
宇陀市	1,278
山添村	129

市町村	5~11歳人口
平群町	931
三郷町	1,328
斑鳩町	1,855
安堵町	314
川西町	486
三宅町	193
田原本町	1,796
曽爾村	48
御杖村	25
高取町	336
明日香村	292
上牧町	1,080
王寺町	1,711

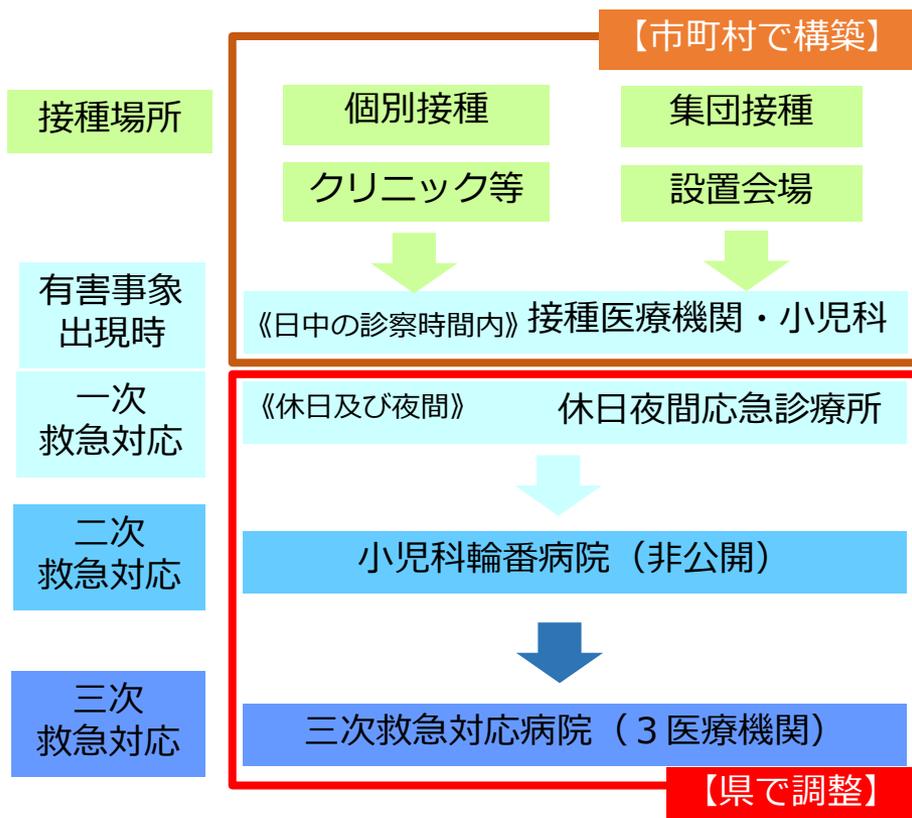
市町村	5~11歳人口
広陵町	2,505
河合町	831
吉野町	313
大淀町	846
下市町	167
黒滝村	17
天川村	50
野迫川村	7
十津川村	117
下北山村	27
上北山村	7
川上村	32
東吉野村	36
合計	77,190

※5~11歳人口は、令和3年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口をもとに機械的に算出しているため、実際とは異なる場合があります。

小児(5～11歳)への接種体制の構築について

小児接種についても、県において、副反応に対応する救急体制及び相談体制の構築を進めます。

① 接種後の救急体制



② 接種後の副反応に関する相談対応

新型コロナワクチン接種後の副反応に関する相談について

奈良県新型コロナワクチン副反応コールセンター

TEL 0120-919-003
 FAX 0742-36-6105
 メール nara-vaccine@bsec.jp
 時間等 365日・24時間対応

【経緯】

- ① 令和3年3月25日 副反応コールセンター開設
- ② 令和3年4月12日 24時間対応開始
- ③ 令和3年11月15日 多言語対応開始（全20言語）
- ④ 令和4年3月～ 小児接種の相談対応開始（予定）

引き続き、各市町村での準備状況を確認させていただき、課題等を県としても共有し、個別の改善策の検討を市町村とともに進めたいと考えています。

予防接種に関する情報発信について

○県では、県民の皆様が、予防接種に関する正しい理解を深めていただけるよう、「Q&A」形式等で、情報発信をしています。

※県ホームページ（新型コロナワクチン追加接種（3回目接種）について）



（参考）交接種の有効性についてQ&A（概要）

Q4 3回目（追加）接種における交接種の有効性を示すデータはありますか。

A4 成人を対象とした**交接種**による**追加接種**により、**中和抗体価が十分に上昇したとする結果が報告されている海外の研究データがあります。**

初回接種		追加接種	追加接種前 抗体価※	追加接種後 抗体価※
1回目接種	2回目接種	3回目接種		
武田/モデルナ	武田/モデルナ	武田/モデルナ	88.7	同種接種 → 901.8
ファイザー	ファイザー	武田/モデルナ	24.8	交接種 → 785.8
武田/モデルナ	武田/モデルナ	ファイザー	57.6	交接種 → 677.9
ファイザー	ファイザー	ファイザー	21.4	同種接種 → 446.7

※幾何平均 単位：IU/ml

※注：武田/モデルナ社のワクチンは、日本において追加接種では50μgを接種することで薬事承認されていますが、この研究では100μgを接種しています。

保健所の主な業務

新型コロナ患者発生届の受理

新型コロナ患者のカルテ・データベースの作成

疫学調査

新型コロナ患者への聞き取りによる接触者の把握など

家族等をはじめとした接触者へのPCR検査、受診調整

集団発生(クラスター疑いを含む)への対応

入院・入所の調整

家族等の濃厚接触者の健康観察

自宅待機者、自宅療養者の健康観察

保健所機能の強化①

保健師業務の再編、効率化、外部委託等により、保健所体制を強化しています

- ・保健師が担当する業務を絞り込み、国のシステムへの報告データの
入力・感染者の入所調整等へ、他職種による応援を投入
- ・外部委託の導入(感染者搬送・パルスオキシメーターの配送等)
- ・感染者情報データベースシステムを開発し、運用を開始
- ・看護師等の新規採用を継続して募集
- ・感染者情報データベースシステムの機能拡充
国のHER-SYSデータの書き出し・読み込み機能
手書きの疫学調査票のOCR読み取り機能 など
- ・正職員保健師2名を増員(中和保健所)

保健所機能の強化②

感染者急増に対応するため、さらに保健所体制を強化します

- ・1月26日～他部署からの応援派遣を増員し、郡山・中和保健所の応援体制を、それぞれ約40名(合計約80名)に増強
- ・奈良県看護協会等と応援派遣について調整中

4 奈良県の対処姿勢

新型コロナウイルスとの戦いは、正しい情報(エビデンス)に基づき、冷静に対処することが何よりも重要です。

県では、感染の拡大に対応できる医療提供体制を堅持しつつ、3回目のワクチン接種を迅速に進めることで、県民の命を守るため全力で取り組みます。

県民の皆さまには、適切に感染防止を図りながら、できるだけ日常生活を維持していただきたいと考えています。

令和4年度の奈良県の取組

① 新型コロナウイルス病床・宿泊療養施設の確保等

実施主体	主な取組内容
医療機関	新型コロナウイルス病床の確保に対する支援(病床確保料)
	新型コロナウイルス患者の治療等に必要となる設備整備にかかる支援
	新型コロナウイルス患者の治療等に携わる医療従事者に対する特殊勤務手当の支給にかかる支援
県	宿泊療養施設の確保・運営
	入院・入所待機者への支援 電話相談窓口の設置 移送手段の確保 パルスオキシメーター貸与 ほか

令和4年度の奈良県の取組

② 福祉施設等のクラスター対策

実施主体	主な取組内容
県	感染症専門医、感染管理認定看護師、県職員等による実地指導
	感染拡大時に施設の職員等を対象とした一斉・定期的な検査の実施
福祉施設等	マスク、消毒液など衛生物品の備蓄の支援

令和4年度の奈良県の取組

③ 新型コロナウイルスワクチン接種

実施主体	主な取組内容
県	ワクチン接種の加速化 県営の広域接種会場の設置・運営等 ワクチン接種後の副反応等への対応 コールセンターの運営
(支援対象) 市町村	市町村のワクチン接種体制確保を支援 市町村接種会場への医師派遣
(支援対象) 企業等	企業が実施する職域接種の支援

令和4年度の奈良県の取組

④ その他

実施主体	主な取組内容
県ほか	新型コロナ・発熱患者受診相談窓口の運営
	保健所の機能強化
	PCR検査体制の確保、検査の民間委託
	感染の不安を抱える妊産婦に対する検査
	屋外診察(ドライブスルー)体制整備
	高齢者福祉施設や障害者福祉施設の感染拡大防止
	県立学校や文化施設等の感染拡大防止
	感染防止対策施設認証制度の実施
	感染により養護者が不在となった障害児・者に対する生活支援
	専門家による感染経路の詳細分析と県民への注意事項の発信

令和4年度の奈良県の取組

参考 新型コロナウイルス感染症で大きな影響を受けた方々への支援

実施主体	主な取組内容
県ほか	生活困窮者に対する相談対応や住居確保支援
	生活福祉資金貸付原資の積み増し
	失業・休業等を原因とする自殺の防止
	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業・小規模事業者の資金繰りへの支援(制度融資)

5 行政の役割分担

主体	役割
国	<p>情報収集・分析(エビデンスの明確化)</p> <p>基本的対処方針の決定と実行</p> <p>医薬品(ワクチン、治療薬、検査キット等)の確保</p>
県	<p>医療提供体制の確保</p> <p>住民への情報提供</p>
市町村	<p>ワクチン接種の推進</p> <p>住民への情報提供</p> <p>自宅療養者(希望される方)への支援</p>

6 市長会提言と対応

令和4年1月18日 奈良県市長会

「オミクロン株等による感染拡大対策についての提言書」
について

① 自宅療養者への対応を行う医師会との連携強化

ご自宅で入院・入所をお待ちいただいている方や、事情により入院・入所を希望されない方々に対しては、医師会のご協力により、既に（令和3年9月から）、往診や電話による診療の体制を構築しています。

県では、自宅におられる方々の療養が、安心できるものとなるよう、医師会の一層の協力を得たいと考えています。

②保健所機能の強化

今般の感染急拡大に対応するため、令和4年1月26日から、他部署からの応援職員を増員し、郡山・中和保健所の応援体制を、それぞれ約40名（計約80名）に増強しています。

さらに、奈良県看護協会等と応援派遣について調整しているところです。

③自宅療養者に対する生活支援について、 県と市町村の一層の連携

現在、29の市町村で生活支援を行っていただいております。市部では、全市で実施していただいております。実施に至っていない町村におかれても、実施をお願いしたいと考えています。

県では、感染が判明した方に対し、それぞれの市町村でどのような生活支援が行われるかをお知らせするなど、市町村と連携を図り、生活支援の体制を整えています。